

第 15 回一般社団法人宮城県理学療法士会定期総会資料

- ・ 令和 5 年度活動報告書及び決算報告書
- ・ 令和 5 年度監査報告書
- ・ 令和 6 年度活動計画案及び予算案

第 15 回一般社団法人宮城県理学療法士会定期総会式次第

1. 開会宣言
2. 会長挨拶
3. 定足数確認
4. 議長選出
5. 書記選出・任命
6. 議事録署名人選出・任命
7. 議事
 - 第 1 号議案：令和 5 年度活動報告の承認を得る件
 - 第 2 号議案：令和 5 年度決算報告の承認を得る件
 - 第 3 号議案：役員選任の承認を得る件
 - 第 4 号議案：令和 6 年度活動計画案の承認を得る件
 - 第 5 号議案：令和 6 年度予算案の承認を得る件
 - 第 6 号議案：電磁的議決権の運用開始の承認を得る件
 - その他
8. 議長・書記解任
9. 閉会宣言

日時：令和 6 年 5 月 12 日(日)10:00～12:00

場所：東北文化学園大学 階段教室 2

一般社団法人宮城県理学療法士会

〒981-3133

仙台市泉区泉中央 1-9-4 レジュイール泉 302 号

TEL. 022-344-6196

FAX. 022-344-6197

令和6年3月1日

一般社団法人宮城県理学療法士会
会員各位

一般社団法人宮城県理学療法士会
会 長 渡 邊 好 孝

第15回一般社団法人宮城県理学療法士会定期総開催通知

一般社団法人宮城県理学療法士会定款25条に基づき、下記の通り第15回定期総会を開催いたします。

会員各位におかれましては、ご出席・ご審議を賜りますようご通知いたします。

記

第15回一般社団法人宮城県理学療法士会定期総会

日時：令和6年5月12日（日）10:00～12:00

場所：東北文化学園大学 階段教室2

令和 5 年度活動報告

会 長 渡邊 好孝

令和 5 年 5 月 8 日より、新型コロナウイルスの感染症法上の位置づけが、「5 類」に移行しました。これにより法律に基づいた外出自粛は解除され、約 3 年余り続いたコロナ対策は大きな節目を迎えました。職場では感染対策は緩められない環境にありますが、徐々に研修会や学会等に対面参加される方も多くなってきました。

宮城県理学療法士会（MPTA）では、ハイブリット形式での学びの場を増やし、生活スタイルに無理のない範囲で、誰もが参加しやすい環境下で学びの機会を得られるように配慮してまいりました。会員間の繋がりもサイバー空間からリアル空間に変化してきたことで、交流会等の機会では支部会員間交流や生涯学習領域間での親睦が深まりました。今後もインターネット上での学術的研修や情報交流は必須アイテムになりますが、現場に足を運び“生の良さ”を味わうことを再確認していただければ幸いです。

これまで MPTA ではデジタルツールを用いて各種情報の配信ならびに研修や学術活動を支えてまいりました。配信等に際しまして日常業務のお忙しい中、会員サービスにご尽力をいただきました関係者の皆様に敬意を表すると共に心より感謝申し上げます。また、本年度も東北文化学園大学様、仙台医健・スポーツ専門学校様には並々ならぬご協力を賜りましたことに御礼申し上げます。また、臨床実習指導者講習会の運営に際し、養成校・教員の皆様のご支援にも感謝申し上げます。

令和 5 年度の“未来への投資”は、「心を繋ぐ」をテーマにしておりました。新たな企画の成果例では、気仙沼支部のバレーボール大会、塩釜支部の研修会、昨年度からの継続として仙台市内支部連合研修会の準備から開催まで、若手からベテランまで会員同士が“貢献・成長・協力”する経験ができました。私としては、先輩が後輩を支えている笑顔が印象的でした。そして、世代交代とは次の世代と共に行動してこそ真価が発揮されると確信しました。Vision や役割を共有しないままに身を引くことは、決してスマートとは言えませんし、大きな間違いです。次に任される方にとっては辛いことになりかねません。互いに支え合うことを経験し、お互いの特性や役割を理解し合っこそ「心が繋がる」のだと思います。E-nudge による様々な企画の開催、更には他部局活動への協力。これらの活動によって会員間の繋がりを広げることが確認できました。

理学療法士の機能的価値の追求では学術局・教育局・各部（村上賢一副会長、鈴木誠理事、鈴木博人理事）の下で領域に偏りなく事業展開され、インナーブランディングの一翼を担い、同時に JPTA・MPTA の事業や目指す姿の理解浸透にも繋がりました。

臨床実習指導者講習会運営委員会は教育関係者と臨床の理学療法士を繋ぎ、県内の実習指導者養成に成果を上げています。（鈴木誠理事）

循環器病対策推進委員会（高橋一揮理事）は、心臓リハビリテーションに関する委員の検討、開催方法を検討いたしました。関連団体と協調し行動することがこの領域の発展のためには大切なことであり、慎重に進めております。

MPTA 業務分掌規程案、委員会規定等の案（榊望副会長）を理事会で検討いたしましたので MPTA ホームページ等で公開準備を進めております。

事務局（藤野隆喜副会長・高橋利幸理事・坂下咲希恵理事）は各種情報の窓口となり、情報を整理シタイムリーに関係者と各種調整をしました。定期総会における議決権電子行使プラットフォーム導入に関しましては次年度総会にてご提案いたします。事務局と財務局（新山正都理事）は業務内容・情報送受信の Digital 化を推進しております。

理学療法士の社会的価値を提供する場面では、社会局・事業局の対外的活動が社会から認められ、行政・地域住民からの新しい要請も増えてまいりました。社会局（阿部功副会長）・事業局（櫻井健太郎理事）の対外的事業は県市町村・各方面から好評化をいただき信頼を深めました。厚生労働省第 14 次労働災害防止計画の中に理学療法士の活用（運動指導

などを通して労働者の健康保持増進のための個別訪問指導等の実施)が明記され、それを受け、宮城産業保健総合センターと事業協力体制について協議しました。次年度より各地域で徐々に活動が開始されます。近年中に支部の事業にもなると考えております。

宮城県リハビリテーション専門職協会では、「仙台市地域リハビリテーション活動支援事業：2017年～2023年までのまとめ」を櫻井理事主導で記録され、仙台市・PT・OT・STの活動内容が詳細に記され、リハ職と行政と市民とを繋ぐ貴重な資料となっております。令和6年、第59回日本理学療法学会研修大会 in 東京にて「各地域貢献活動に関する活動紹介および今後の展望」のシンポジスト(櫻井理事)として発表されます。

JPTAとの繋がりとしては、「U30・U40 ネットワーク部会」に鈴木博人理事が構成員となり、また、「第1回 Spice フォーラム」では、会員と共につくりあげる士会事業への取り組み～人材育成・組織づくりを中心に～のパネリストとして選出され、MPTA 活動を紹介し、その後のフォーラムでも人材育成に活躍されています。

2025年の世界理学療法連盟学会が開催されることを受け、「Road for2025」事業では三田村徳理事が JPTA 会員の国際活動を後押しする活動をしています。両理事は MPTA の活動事例紹介等を通して、後進の育成や、世界の人々を繋ぐ役割を担っています。

政策検討委員会と宮城県理学療法士連盟(羽田智大連盟会長、ブロック局長)は合同で、自由民主党宮城県支部連合会と政調懇談会を開催しました。県議会議員に理学療法士の現状、社会的課題への取り組み等を説明し、改めて理学療法士への理解を深めていただきました。これを契機として、多賀城市長様との面談(60分)が実現しました。当会と多賀城市の繋がりを改めてご理解いただき、医療や介護以外にも、子供から全世代にわたる多賀城市民の健康づくりへの理学療法士の活用をご理解いただきました。4月19日には登米市長との面談(60分)を予定しております。次年度も支部長らと県内市町村首長と面談の機会を設け、地域包括ケア社会・共生社会・健康推進等の施策に繋げるアウターブランディングを展開します。今後も理学療法士は健康危機管理の専門職として、社会保障費を理解し、自律分散協調社会の中で社会の方々に喜んでいただける MPTA 活動と支部活動を繋いでまいります。

ニューレジリエンスフォーラム東北ブロック宮城県大会(8月27日)の宮城県「呼びかけ人」として準備から当日運営にも参画しました(総合司会：坪田朋子理事；災害支援対策委員会)。国会議員・県議会議員はじめ、行政・経済・産業・医療等関係者の方々と“感染症と災害に社会づくり”行動を共にしました。2024年5月30日には東京武道館にて全国大会が開催されます。

宮城県地域共生社会推進会議(事務局は、社会福祉法人宮城県社会福祉協議会・地域福祉部共生社会推進課内)の構成団体の一員として、共生社会推進フォーラム等に参加し、医療・介護と福祉領域の相互理解を深める役割を担いたいと思っています。未来社会づくりは社会福祉領域の方々との繋がりを強化することにあると思っています。

ブロック局(社会・ブロック局担当：石島孝樹理事、関崇志理事)の支部活動では、本年度は活動をされていない支部も、次年度計画に向けての話し合いが開始されています。現状の支部活動は理学療法士の知識や技術の研修を開催することで、そこから支部の会員の繋がりが持てる機会となっておりますが、地域の社会的課題に取り組む(アウターブランディング)活動にも着眼しなければならないと思っています。また、「心理的安全性の高い支部組織づくりと人材育成」を目的とした未来への投資活動をご理解いただき、後押しいただいた先輩の皆様に感謝いたします。

本年度は榊望副会長が JPTA 協会賞を受賞いたしました。(MPTA ニュース 2023, No.1)
能登半島地震震災義援金は、日本赤十字社石川県支部に寄付いたしました。

◇令和5年度活動報告

- ：未来への投資、ブランディング等は令和6年度事業に一部引き継ぎます。
- ：各局・部・委員会事業報告をご参照ください。

第 1 号議案

令和 5 年度活動報告の承認を得る件

【提案理由】

定款第 24 条、第 45 条、第 46 条の定めるところにより、令和 5 年度の活動報告を
するとともに、承認を得たい。

令和5年度事業報告

(事務局)

●総務部

1 構成員

部長：坂下咲希恵 会計：四竈紗有里 書記：伊藤史将

部員：江戸一臣、高橋利幸

2 会議：1回開催

3 事業報告

(1) 理事会会議録記録、整理、保管事業

資料の準備・配布・書記～会議記録の作成(各理事会毎に実施)～

(2) 各種会議運営、調整事業

令和5年度定期総会の準備・運営

令和6年度理事会運営

(3) 各局・各部との連絡、調整事業

令和6年度新入才リエンテーション研修会

(4) 各種慶弔事業

(5) 各種文書受領事業

他士会からの連絡文書、ニュース・学術誌など、協会からの連絡文書県・市町村関連の文書

その他当士会宛文書

(6) 各種文書発信事業

(7) 総会資料作成事業：第14回宮城県理学療法士会総会資料の作成・発行

(8) 事務器購入事業：名刺・封筒等の購入

(9) 事務器整備事業：購入物品の管理および修理

●会員情報管理部

1 構成員

部長：加藤佐市 会計・書記：加藤佐市

部員：澤田美和子

2 会議：0回開催

3 事業報告

(1) 会員管理事業(会員動向・管理、包括的会員管理システムの周知・対応)

(2) 会員名簿作成・管理事業(会員現状の把握・管理・情報提供)

●広報部

1 構成員

部長：佐々木友也 会計：佐々木友也 書記：佐々木友也

部員：なし

2 会議

開催なし

3 事業報告

(1) ニュース編集・発送事業

ア No. 171：2023年9月

イ No. 170：2024年3月

(2) FAXニュース編集・配信事業

ア 2023年2月 (0件)

3月 Vol 182-183 (2件)

4月 Vol 184 (1件)

5月 Vol 185-186 (2件)

6月 Vol 187-188 (2件)

7月 Vol 189-191 (3件)

8月 Vol 192-194 (3件)

9月 Vol 195-196 (2件)

10月 Vol 197-199 (3件)

11月 Vol 200-201 (2件)

12月 Vol 202-203 (2件)

2023年1月 (0件)

2月 Vol 204-205 (2件)

合計24件

(3) ホームページ管理事業

ア ホームページ適宜変更

(財務局)

●経理財務部

1 構成員

部長：新山正都 会計：古山智子 書記：古山智子

部員：古山智子

2 会議

会計監査

(1) 令和4年度期末監査 令和5年4月6日(木)

(2) 令和5年度中間監査 令和5年11月22日(水)

3 事業報告

(1) 会費に関する事業

ア 公益社団法人日本理学療法士協会から県士会費、士会援助金、講習会受講費受領

イ 会費未納に関する会員への周知

(2) 会計に関する事業

ア 経費の仮払、立替金精算

イ 事務員の給与支払、源泉徴収票の送付

ウ 各種請求の振込、源泉所得税の納付

エ 講師料に係る支払調書の作成・送付

オ 報酬、不動産使用に係る法定調書の作成・提出

カ 収支予算案、決算報告書の作成

キ 役員の交通費、渉外費等の執行・管理

ク 各部局における事業費、運営費管理、運用の円滑化

(事業局)

●公益事業管理部

1 構成員

部長：片山望 書記・資料保管：櫻井健太郎

財務：片山望 部員：石田美紀子、工藤渉

2 会議

部会の開催はなし

3 事業報告

(1) 市町村、他団体からの受託事業

(175回派遣 協力セラピスト25人)

ア 大郷町

(ア) いきいき百歳体操事業 35回

イ 大河原町

(ア) 筋力元気アップ教室 4回

(イ) 地域ケア個別会議助言者 14回

(ウ) 2023元気アップフェア in おおがわら 1回

ウ 加美町

(ア) 介護予防元気応援講座 7回

エ 大崎市

(ア) 健康教育事業 5回

(イ) いきいき百歳体操事業 5回

オ 仙台市

(ア) 地域ケア個別会議助言者 19回

(イ) 市民協働フレイルチェック事業 14回

カ 大衡村

(ア) 介護予防・日常生活支援総合事業短期集中予防サービス事業 49回

(イ) 介護予防リハビリ事業 12回

キ 柴田町

(ア) ダンベルサークル連絡会 1回

ク 名取が丘公民館

(ア) 「明昭大学」公民館主催講座 1回

ケ 宮城県薬剤師会

(ア) 健康サポートのための多職種連携研修 1回

コ 宮城県言語聴覚士会

(ア) 失語症支援者研修会 1回

サ 宮城県老人クラブ連合会

(ア) 健康づくり研修会 3回

(2) 宮城県リハビリテーション専門職協会関連事業

(89回派遣のうちPT派遣61回 協力セラピスト13人)

ア 宮城県

(ア) 宮城県地域共生社会推進会議 1回 (PT派遣1回)

イ 仙台市

(ア) 地域リハビリテーション活動支援事業(住民主体の通いの場支援) 44回 (PT派遣29回)

(イ) 地域リハビリテーション活動支援事業(アセスメント訪問支援) 1回 (PT派遣1回)

(ウ) 地域リハビリテーション活動支援事業(講師派遣) 4回 (PT派遣4回)

ウ 多賀城市

(ア) 地域リハビリテーション活動支援事業(住民主体の通いの場支援) 9回 (PT派遣3回)

(イ) 地域リハビリテーション活動支援事業(アセスメント訪問支援) 3回 (PT派遣3回)

(ウ) 地域ケア個別会議助言者 12回 (PT派遣12回)

エ 松島町

(ア) 地域リハビリテーション活動支援事業(住民主体の通いの場支援) 11回 (PT派遣4回)

(イ) 地域リハビリテーション活動支援事業(通所施設への派遣) 4回 (PT派遣4回)

●士会事業管理部

1 構成員

部長：石田美樹子 書記・資料保管：櫻井健太郎

財務：工藤渉 部員：大和佑果

2 会議

部会の開催はなし

3 事業報告

(1) E-nudge委員会×国際交流・支援等委員会交流事業

ア 日時：令和5年10月24日(火)

イ 参加人数：5名(E-nudge委員会11名、国際交流・支援等委員会4名)

(2) 塩釜支部交流会

ア 日時：令和5年11月2日(土)

イ 参加人数：10名

(3) 専門領域研究部神経班交流会

ア 日時：令和5年11月11日(土)

イ 参加人数：48名

●法人事業管理部

1 構成員

部長・書記・資料保管：櫻井健太郎 財務：工藤渉
部員：藤野隆喜、坂下咲希恵、高橋利幸、新山正都

2 会議

部会の開催はなし

3 事業報告

総会、役員改正に伴う書類作成並びに登記後の書類整理

(学術局)

●学術大会部

1 構成員

部長：青木和人 副部長：五十嵐直樹 準備委員長：栗村竜也 会計：新山正都

部員：青木和人、五十嵐直樹、伊勢茜、大友菜摘、大久直昭、大和田裕斗、小野央人、

金子賢人、栗村竜也、劔明佳代子、西條昌紀、佐藤衛、嶋田剛義、柴田賀尉、

鈴木彪流、鈴木雄三、鈴木裕希子、須田香那恵、高橋由衣、高橋蓮、千葉淳子、

徳永光熙、中塩佳奈、新山正都、増山啓太、水戸奈津美、山口倫生、横山蓮、

我妻昂樹、渡邊康遼

2 会議

4回開催

3 事業報告

(1) 第27回宮城県理学療法学会

ア 日時：2024年2月4日(日)

イ 会場：東北文化学園大学+web

ウ 参加者数：515名

エ 企画内容：

(ア) 教育講演1：新しい介護予防・フレイル対策を共創する
-理学療法士が行うべきこと-

【講師】山田 実 氏(筑波大学)

【司会】村上 賢一 氏(東北文化学園大学)

(イ) 教育講演2 >疼痛に対する新たな評価・治療方法を共創する
-理学療法士が行うべきこと-

【講師】今井 亮太 氏(大阪河崎リハビリテーション大学大学院)

【司会】大友 篤 氏（仙台ペインクリニック）
（ウ）教育講演3＞糖尿病に対する新たな評価・治療方法を共創する
—理学療法士が行うべきこと—

【講師】井垣 誠 氏（公立豊岡病院組合立豊岡病院）

【司会】坂上 尚穂 氏（仙台青葉学院短期大学）
（エ）シンポジウム＞変形性膝関節症の周術期治療を共創する
—病院×クリニック医師×PTの連携—

【講師】國井 知典 氏（東北労災病院）：医師

【講師】鈴木 雄三 氏（東北労災病院）：理学療法士

【講師】高橋 良正 氏（みやぎ南部整形外科クリニック）：医師

【講師】菊地 祥行 氏（みやぎ南部整形外科クリニック）：理学療法士

【座長】青木 和人 氏（大和町たかはし整形外科クリニック）

（オ）一般演題＞演題数：25演題

a 研究発表・活動報告：8題

b 症例報告：6題

c フレッシュマンセッション：11題

(2) 第26回宮城県理学療法学会・演題表彰

ア 大会奨励賞

（ア）荒木草太（あらき くさた）10年目：東北福祉大学
05「歩行に対する主観的評価と歩容の関連性に関する予備的研究」

（イ）片山 望（かたやま のぞむ）15年目：仙台西多賀病院
C2-2「長期療養病棟入院を経て在宅生活へ移行した
デュシェンヌ型筋ジストロフィー患者を経験して」

イ 新人賞（エントリー順）

（ア）幾島健太（いくしま けんた）1年目：東北文化学園大学大学院
03「下肢荷重制限下における動作学習の指導方法に関する研究
pilot study—内在的フィードバックの利用に着目して—」

（イ）坂本遥葉（さかもと はるな）2年目：坂総合病院
C1-2「廃用症候群を呈した高齢の重度麻痺患者に対する理学療法の実験
—耐久性低下に対し装具を使用した運動負荷の調整—」

●学術誌部

1 構成員

部長：相馬正之 副部長：國島春子 会計：鈴木博人 書記：相馬正之

部員：大友篤、平山和哉、高橋一揮、前田里美、荒木草太

2 会議

1回開催

3 事業報告

(1) 理学療法歩み第34巻1号 発刊報告
理学療法歩み第35巻1号 掲載論文の募集、特別寄稿案、進捗確認

(2) 理学療法歩み第35巻1号 発行（2024年3月発行）
特別寄稿2編、講座1編、研究報告1編、活動報告1編、養成校紹介1編、施設紹介1編 掲載

●専門領域研究部

1 構成員

部長：坂上尚穂

部員：我妻昂樹（神経班担当）

2 会議

3回開催

3 事業報告

(1) 第1回（2023年度）宮城県理学療法士会研究助成制度

ア 採択件数：1件（令和6年度より助成開始予定）

(2) 認定・専門理学療法士の集い会開催

ア 会期：令和5年8月23日 19時30分～20時30分

イ 開催形式：リモート

ウ 参加者：42名

(3) 専門領域研究部神経班交流会開催

ア 会期：令和5年11月11日

イ 開催形式：対面

ウ 参加者：49名

<教育局>

●生涯学習部

◎登録理学療法士班

- (1) 観察による運動・動作分析-身体運動学に基づいた分析法の基礎-
- ア 日時：2023年6月17日（土）
 - イ 会場：東北文化学園大学（ハイブリッド開催）
 - ウ 講師：藤澤宏幸，村上賢一，我妻昂樹
 - エ 参加人数：66名
- (2) 基礎からわかる運動生理学入門～運動処方も怖くない～
- ア 日時：2023年6月11日（日）
 - イ 会場：東北文化学園大学（ハイブリッド開催）
 - ウ 講師：鈴木誠，高橋一揮，小野部純，鋸明佳代子
 - エ 参加人数：96名
- (3) 心理学に基づいた運動学習理論アプローチによる運動・動作の指導方法
- ア 日時：2023年7月8日（土）
 - イ 会場：東北文化学園大学（ハイブリッド開催）
 - ウ 講師：鈴木博人，我妻昂樹
 - エ 参加人数：85名
- (4) ハンドリング技術-基本的な操作法から症例を対象とした操作法まで-
- ア 日時：2023年7月29日（土）
 - イ 会場：東北文化学園大学
 - ウ 講師：村上賢一，鈴木誠
 - エ 参加人数：11名
- (5) 臨床に役立つ身体運動学-日常動作の分析とその臨床応用-
- ア 日時：2023年8月19日（土）
 - イ 会場：東北文化学園大学（ハイブリッド開催）
 - ウ 講師：藤澤宏幸，村上賢一，鈴木博人
 - エ 参加人数：17名
- (6) 行動制約モデルに基づく症例検討
- ア 日時：2023年9月2日（土）
 - イ 会場：東北文化学園大学（ハイブリッド開催）
 - ウ 講師：藤澤宏幸，村上賢一，吉田高幸，我妻昂樹，松坂大毅
 - エ 参加人数：8名
- (7) 呼吸リハビリテーション研修会
- ア 日時：2023年10月21日（土）～22日（日）
 - イ 会場：Web開催（zoom）
仙台市宮城野区幸町4-5-1「エスポールみやぎ」から配信
 - ウ 講師：小川浩正 氏 東北大学大学院医学系研究科産業医学分野
黒澤 一 氏 東北大学大学院医学系研究科産業医学分野
齋藤浩二 氏 仙台整形外科病院
高橋識至 氏 東北医科薬科大学若林病院
中田隆文 氏 マリオス小林内科クリニック
高橋一揮 氏 東北文化学園大学
合田尚弘 氏 東北医科薬科大学病院
澤邊 泰 氏 大崎市民病院
 - エ 参加人数：99名
- (8) 身体運動学から捉えるバランス制御と理学療法アプローチ
- ア 日時：2023年11月5日（日）
 - イ 会場：Web開催（zoom）
 - ウ 講師：藤澤宏幸，鈴木誠
 - エ 参加人数：144名
- (9) 回復期における脳卒中患者に対するリハビリテーション
～急性期から回復期，回復期から生活期にかけて～
- ア 日時：2023年11月11日（土）
 - イ 会場：Web開催（zoom）
 - ウ 講師：阿部千恵，工藤慎也，木村裕，佐々木友也
 - エ 参加人数：62名
- (10) 身体活動に伴う呼吸循環応答 - 運動負荷試験の見方が変わる -
- ア 日時：2023年11月12日（日）
 - イ 会場：Web開催（zoom）
 - ウ 講師：高橋一揮，小野部純，鋸明佳代子
 - エ 参加人数：44名
- (11) 観察による運動・動作分析-身体運動学に基づいた分析法の臨床応用-
- ア 日時：2023年11月25日（土）～26日（日）
 - イ 会場：東北文化学園大学（ハイブリッド開催）
 - ウ 講師：藤澤宏幸，村上賢一，鈴木博人
 - エ 参加人数：27名
- (12) 地域理学療法の展開

- ア 日時：2024年1月14日（日）
- イ 会場：仙台青葉学院短期大学（ハイブリッド開催）
- ウ 講師：阿部功，芝崎淳，中田隆文
- エ 参加人数：73名

◎前期後期研修班

(1) 新入オリエンテーション

- ア 日時：2023年5月28日（日）
- イ テーマ A-1 職業人と倫理
- ウ 講師 渡邊好孝氏（宮城県理学療法士会 会長）
- エ 会場：東北文化学園大学
- オ 参加人数：20名

(2) 県士会主催症例検討会

- ア 日時：2023年9月11日（月）
- イ テーマ 後期研修E領域別研修 E-2運動器系理学療法学
発表者 松坂大毅氏
- ウ 発表テーマ 「行動制約モデルに基づいた高齢大腿骨近位部骨折患者における理学療法介入一補完・補償的手段により自宅退院に至った症例」
座長 阿部玄治氏（東北文化学園大学）
- エ 会場：オンライン開催（Zoom meeting）
- オ 参加人数：11名

◎認定専門班

(1) 認定理学療法士（運動器）臨床認定カリキュラム

- ア 日時：2024年2月1日～3月15日（オンデマンド配信）
- イ テーマ：臨床認定カリキュラムシラバスに沿った20テーマ
- ウ 講師：千葉渉，平山和哉，鈴木博人，阿部玄治，鈴木誠，宮本浩樹，栗村竜也，成田貴紀，青木和人，黒木薫，矢口春木，吉田高幸，金子亮太郎，小宮山与一，鈴木佑介，畠中聡
- エ 参加人数：15名

(2) 認定理学療法士（脳卒中）臨床認定カリキュラム

- ア 日時：2024年1月6日～2月29日（オンライン&オンデマンド配信）
- イ テーマ：臨床認定カリキュラムシラバスに沿った20テーマ
- ウ 講師：村上賢一，片岡洋樹，関崇志，神将文，佐々木友也，阿部千恵，安孫子洋，芝崎淳，三田村徳，我妻昂樹
- エ 参加人数：11名

(3) 認定理学療法士（呼吸）臨床認定カリキュラム

- ア 日時：2024年2月10日～3月10日（オンデマンド配信）
- イ テーマ：臨床認定カリキュラムシラバスに沿った20テーマ
- ウ 講師：高橋一揮，澤邊泰，藤村伸，前田里美，尾形知美，藤原裕太，廣瀬景子，片山望，鈴木翔
- エ 参加人数：2名

教育部
開催なし

（社会局）

●予防と健康づくり部

1 構成員

- 部長：岩淵隆俊 会計：菅野良 書記：日野和也
- 部員：阿部旭、千葉瑛夫、淀川洋二、佐藤大樹、熊谷裕二、丸屋健、中嶋峻、石田航、竹花あさひ、松坂大毅、山田祥康、井上莉花

2 会議

6回開催

3 事業報告

(1) 大郷町「いきいき百歳体操」導入支援

- ア 活動場所：町内、約10ヶ所程度の地域住民による自主グループへの派遣
- イ 活動内容及び活動時間
 - ・立ち上げ支援として3回派遣。1回あたりの活動時間は2時間。
 - ・1回目は主に体力測定及び「いきいき百歳体操」の指導。
 - ・2回目以降は主として体操指導を実施。大郷町の要請に応じて3ヶ月、6ヶ月、12ヶ月は体力測定及び体操実施状況を確認する。
 - ・一部、部員だけでの対応が難しく、仙台リハビリテーション病院、黒川病院の理学療法士に協力を得た。

- (2) 地域における健康相談事業「フラットいしかいサロン」講師派遣
 ア 日時：令和5年9月9日（土曜日）13：00～15：00
 イ 会場：大崎市図書館
 ウ 対象者：地域住民
 エ 活動内容：ブースにおける体操指導。1回あたり15分間として、ブースに集まった方の要望・ニーズに応じて、内容を変更しながら体操指導を実施。
- (3) 地域リハビリテーション活動支援事業 仙台市健康づくり応援事業「ゆるゆる友の会」への講師派遣
 ア 日時：令和5年9月25日（月曜日）10：00～11：20
 イ 会場：鶴が丘コミュニティセンター
 ウ 対象者：地域住民（17名参加）
 エ 活動内容：二重課題運動、筋力向上トレーニング等
- (4) 仙台市介護予防月間 共催事業
 ア 市民センター共催イベント
 (ア) 沖野市民センター
 a 日時：令和5年11月10日
 b 内容：腰痛、膝痛の予防とフレイル予防
 (イ) 榴ヶ岡市民センター
 a 日時：令和5年11月16日 10：00～12：00
 b 内容：運動及び栄養が健康に及ぼす効果についての講話及び運動指導
 イ 介護予防月間 オープニングイベント 元気力アップフェスティバル
 (ア) 日時：令和4年11月12日（日曜日）10：00～15：00
 (イ) 会場：仙台市シルバーセンター
 (ウ) 内容：体力測定及び体組成計・ザリッツを用いた測定、フレイル予防講座

●スポーツ部

1 構成員

部長：千葉渉 会計：茂呂行哲 書記：茂呂行哲
 部員：伊勢田大地、遠藤慎也、川崎惣一郎、黒木薫、佐藤詩野、新宮有梨沙、高松克成
 西志玲奈、平塚光成、山田浩介、渡辺黎晏

2 会議

0回開催（事業開催時に随時オンライン、SNS等で連絡調整）

3 事業報告

- (1) 東北身体障がい者選手権水泳競技大会サポート事業
 ア 日時：令和5年6月3日～4日
 イ 内容：クラス分け委員として参加者の機能評価および評価の介助
- (2) テイラー・アンダーソンカップサポート事業
 ア 日時：令和5年6月18日
 イ 内容：女子サッカーチーム専属フィジオとして試合前後のコンディショニングおよび試合中の応急手当
- (3) 国際車いすテニス大会 SENDAI OPEN 2023 サポート事業
 ア 日時：令和5年8月30日～9月3日
 イ 内容：選手に対して、試合前後のコンディショニングおよびテーピングの実施

●医療保険部

1 構成員

部長：金子亮太郎 会計：鳩岡洋太 書記：細川亜弓
 部員：佐々木翔、中塩泰成、庄司剛仁、阿部睦巳

2 会議

3回開催

3 事業報告

- (1) 令和6年度診療報酬・介護報酬・障害福祉サービス等改定研修会の開催
 （介護保険部との共催）
 ア 日時：令和6年3月16日（土） 14：00～17：15
 イ 会場：TKP仙台西口ビジネスセンター
 ウ 参加者：金子、佐々木、鳩岡、細川、中塩、庄司、阿部
 エ 参加人数：87名
- (2) 日本理学療法士連盟主催が主催する講習会への参加
 ア 日時：令和6年3月11日～4月10日
 イ 会場：オンデマンド
 ウ 参加者：金子、佐々木、庄司

●介護保険部

1 構成員

部長：渡辺和良 副部長：阿部功 会計：高橋善明 書記：石井麻美 部員：佐藤孝平

- 2 会議
- 1回開催
- 3 事業報告
 - (1) 仙台市ひとにやさしいまちづくり推進協議会幹事会・総会
 - ア 日 時：令和5年5月17日（水）
 - イ 会 場：仙台市福祉プラザ
 - ウ 参加者：阿部
 - (2) 令和6年度診療報酬・介護報酬・障害福祉サービス等改定研修会
 - ア 日 時：令和6年3月16日（土）
 - イ 会 場：TKP仙台西口ビジネスセンター
 - ウ 参加者：渡辺、阿部、高橋、佐藤
 - エ 参加人数：87名

※医療保険部と合同開催

（ブロック局）

●仙南支部

- 1 構成員
 - 部長：安孫子洋
 - 部員：なし
- 2 会議
開催なし
- 3 事業報告
非実施

●岩沼支部

- 1 構成員
 - 部長：安孫子洋
 - 部員：芝崎淳
- 2 会議
開催なし
- 3 事業報告
非実施

●太白支部

- 1 構成員
 - 部長：大鹿糠徹 会計：板垣莉央
 - 部員：駒木絢可、大橋信義、神将文、西城智絵、大木宗人、斉藤春美、南家浩介、高橋弥熙
多田駿里、油井明彦、渡邊柚希
- 2 会議
2回開催
- 3 事業報告：
 - (1) 太白支部主催の研修会を開催
 - ア 「脳卒中者の歩行再建を考える研修会 第14回」
 - イ 開催日：令和5年12月9日（土）
 - ウ 参加人数：45名

●青葉支部

- 1 構成員
 - 部長：相馬正之 副部長：田中慎也 会計：戸澤向日葵
 - 部員：大西智美、大友菜摘、原田正輝、柴田賀尉
- 2 会議
講習会に関する会議を1回開催した（令和6年1月20日）
- 3 事業報告
 - (1) 第2回仙台市ブロック局合同講習会
 - ア 開催日：令和6年1月20日
 - イ 開催場所：仙台医健スポーツ専門学校
 - ウ 講師：村木孝行先生、青木和人先生、沢田行秀先生
 - エ 参加人数：109名

●若林支部

- 1 構成員
 - 部長：片岡洋樹 副部長：菅原智裕 会計：小野央人 書記：茂呂行哲
 - 部員：古川雅一、塚野智史、今野良紀

- 2 会議：若林支部単独での開催なし
- 3 事業報告：若林支部単独での開催なし

●宮城野支部

- 1 構成員
部長：工藤涉 会計：木村友哉 書記：木村友哉
部員：坂下咲希恵、植木泰樹、櫻井健太郎、大友篤、藤村伸、盛合保仁
- 2 会議
開催なし
- 3 事業報告
(1) 第2回仙台市ブロック局合同研修会[令和]6年1月20日（土）を開催
(2) 宮城野支部のみでの事業開催なし

●泉支部

- 1 構成員
部長：高村真司 会計：高村真司 書記：高村真司
部員：なし
- 2 会議
0回開催
- 3 事業報告
(1) 第2回仙台ブロック局合同講習会 [令和6年1月20日（土）] を開催
(2) 泉支部のみでの開催は実施なし。

●塩釜支部

- 1 構成員
部長：鈴木耀 書記：野川ちひろ
部員：菅野良、齋瑞穂
- 2 会議
12回開催
- 3 事業報告
(1) 令和5年度研修会の企画・運営
ア テーマ：2市3町の病院と地域をつなぐPTの視点～PTの語り場～
イ 日時：令和6年2月17日土曜日 14：00～16：00
ウ 現地参加者：22名 オンライン参加者：12名
(2) ニュース原稿の執筆

●黒川支部

- 1 構成員
部長：調整中（支援理事：榊 望）
部員：なし
- 2 会議
開催なし
- 3 事業報告
非実施

●大崎支部

- 1 構成員
部長：門脇敬 会計：佐藤伸貴 書記：熊谷和真
部員：中屋賢、佐々木雄太、千葉優子、佐藤瑞穂、小野寺和大
- 2 会議
1回開催
- 3 事業報告
(1) 研修会 一般研修事業
ア テーマ：「内部障害に対する理学療法 - 呼吸と循環に着目して -」
イ 日時：令和5年8月26日
ウ 講師：澤邊 泰 先生（大崎市民病院鹿島台分院）
エ 開催場所：オンライン
オ 参加人数：16人

●石巻支部

- 1 構成員
部長：伊東貴広 会計：庄司剛仁 書記：庄司剛仁
部員：田中貴裕
- 2 会議
開催なし

3 事業報告

(1) 令和5年3月22日 第1回石巻支部研修会

- ア テーマ：「「感染対策 Up to Date」石巻圏域の現状と我々が気を付ける事」
- イ 講師：千葉 智子 先生（石巻市立病院）
- ウ 開催場所：石巻健育会病院（ZOOMによるWeb研修）
- エ 参加人数：20人

●栗原支部

1 構成員

部長：前川 芳輝

2 会議

開催なし

3 事業報告

事業実施無し

●登米支部

1 構成員

部長：小寺光彦（登米市民病院）

副部長：小田智樹（やまと訪問看護ステーション）

会計：齋藤晴紀（登米市民病院）

書記・資料管理：伊藤隆弘（豊里病院）

2 会議

開催無し開催

3 事業報告

事業実施無し

●気仙沼支部

1 構成員

部長：齊藤寛太 会計：村上裕亮

部員：梶原修弥、佐藤貴彦、小野寺裕志、佐藤貴彦、佐藤 峻、小野寺千鶴、及川まさみ
阿部睦巳、吉田恵美、横山大地、菅原理、吉田城

2 会議

3回開催

3 事業報告

(1) 第1回支部研修会

- ア テーマ：「障害者スポーツ：実技・体験中心」
- イ 日時：令和5年8月18日（金） 18:30～20:00
- ウ 参加者：23名

(2) 第2回支部研修会

- ア テーマ：「脳性麻痺児の評価・アプローチ」
- イ 日時：令和5年9月29日（金） 18:30～20:00
- ウ 参加者：31名

(3) 第3回支部研修会

- ア テーマ：「肩関節に対する理学療法評価・アプローチ」
- イ 日時：令和5年11月24日（金） 18:30～20:00
- ウ 参加者：45名

(4) 第4回支部研修会

- ア テーマ：「膝関節に対する理学療法評価・アプローチ」
- イ 日時：令和5年12月15日（金） 18:30～20:00
- ウ 参加者：31名

(5) 第5回支部研修会

- ア テーマ：「バランスの臨床的視点と運動療法への展開」
- イ 日時：令和6年1月19日（金） 18:30～20:00
- ウ 参加者：23名

(6) 第6回支部研修会

- ア テーマ：「廃用症候群の評価・アプローチ」
- イ 日時：令和6年2月2日（金） 18:30～20:00
- ウ 参加者：23名

(各種委員会)

○災害支援対策委員会

1 構成員

委員長：坪田朋子 会計：藤原裕太、石田航 書記：高村真司、菊地史恵

委員：伊藤宏一、遠藤丈晴

- 2 会議
2回開催
- 3 事業報告
事業実施なし

○表彰委員会

- 1 構成員
委員長：坂下咲希恵
- 2 会議
1回開催
- 3 事業報告
(1) 協会賞者の検討/推薦
(2) 協会名誉会員推薦の検討

○理学療法の日運営委員会

- 1 構成員
委員長：櫻井健太郎 資料保管・財務：櫻井健太郎
委員：阿部旭、阿部功、石田美樹子、片山望工藤 渉、高橋利幸、藤野隆喜、吉田望、渡邊広枝
- 2 事業報告
(1) 他県、他団体の活動内容なども情報収集し開催様式なども含めて検討したが事業開催まで至らず

○組織調査委員会

- 1 構成員
委員長：榊 望
委員：四竈紗有里
- 2 会議：電磁的方法により実施
- 3 事業報告
(1) 理学療法士待遇実態調査
(養成校への求人票・ハローワーク情報より、新卒者の待遇・パート職員の単価を調査)
(2) 実態調査理事会報告

○3職種リハ振興委員会

- 1 構成員
委員長：阿部功 副委員長：高橋真由子
- 2 会議
2回開催（作業療法士会・言語聴覚士会代表者と共に／オンライン開催）
随時、LINE等で打ち合わせを実施
- 3 事業報告
(1) 訪問リハビリテーション地域リーダー会議
ア 日 時：令和5年8月26日（土）
イ 会 場：オンライン開催
ウ 内 容：高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施における口腔・栄養・リハビリとの協業について、リハビリテーション専門職団体協議会の活動とトリプル改定における制度要望に向けた現状について、訪問リハビリテーションサービスの質の担保ができる体制作りについて
エ 参加者：阿部
(2) 宮城県地域リハビリテーション研修会（訪問リハビリテーション実務者研修会）
ア 日 時：令和6年2月10日（土）
イ 会 場：東北保健医療専門学校
ウ 内 容：宮城県地域リハビリテーション研修会への運営協力
エ 参加者：阿部、高橋
オ 参加者数：35名（内、理学療法士会員14名）

○先進リハ機器活用推進委員会

- 1 構成員
委員長：榊 望
- 2 会議
開催せず
- 3 事業報告
(1) ロボットスーツ、物療機器、評価機器の案内について販売代理店等と検討・交渉したが感染症拡大予防の観点から対面実施には至らなかった

○E-nudge委員会

- 1 構成員

委員長：水戸奈津美 副委員長：佐藤衛
委員：秋田遥駿、幾島健太、岡野美月、菅野美菜子、栗村竜也、今野元貴、齋藤朱里、
庄司剛仁、鈴木彪流、瀬戸厚吏、橋本優真、増山啓太、横山蓮、我妻昂樹

2 会議回数

全体会議6回（対面では実施せず）、各企画運営会議5回程度

3 事業報告

(1) 情報発信

宮城県理学療法士会公式アカウントの運営（延べ110回程度の配信）

(2) 交流会（1回）

ア 2023年6月2日（金） 新人＋若手PT交流会＋ミニ勉強会〔オンライン開催〕
宮城県に就職した新人PTとの交流会（参加人数：24名）

(3) 企画（4回）

ア 2023年4月28日（金） 新人PT歓迎会～新たな仲間と繋がろう～〔オンライン開催〕
先輩PTが自身の1年目を振り返る（参加人数：44名）

イ 2023年6月30日（金） 認定・専門理学療法士に聞いてみよう〔オンライン開催〕
認定PT（脳卒中）、専門PT（基礎理学療法）の先輩から臨床の
疑問の解決方法を学ぶ（参加人数：34名）

ウ 2023年7月27日（木） 整形外科・スポーツ理学療法の実践と海外研究までの歩み
〔ハイブリッド開催〕

エ 2023年8月18日（金） 国際協力・支援等委員会との合同開催（参加人数：53名）
学生対象企画「リハ学生から先輩への相談会」〔オンライン開催〕
学生へ理学療法士の生の声を届ける（参加人数：31名／県内
養成校の学生）

○政策検討委員会

1 構成員

委員長：齋藤寛太

2 会議：

開催無し

3 事業報告

(1) 政策検討会議

(2) 県議会議員との定時懇談会

(3) 組織代表候補に関する活動（SNS活動、メインサポーター登録）

(4) 日本理学療法士連盟研修、田中まさし全国後援会研修、宮城県選出国議会議員勉強会への参加

(5) 東北理学療法学会 田中まさし広報ブースのサポート活動

(6) 日本理学療法士連盟東北ブロック会議への参加

○臨床実習指導者講習会運営委員会

1 構成員

委員長：鈴木誠 委員：県内各理学療法士養成校教員代表者

2 会議回数

1回開催

3 事業報告

(1) 第1048回臨床実習指導者講習会

ア 日時：2023年6月24日（土）、25日（日）

イ 開催主体：一般社団法人宮城県理学療法士会

ウ 開催方法：Web

エ 修了者：59名（県内59名）

(2) 第1065回臨床実習指導者講習会

ア 日時：2023年7月29日（土）、30日（日）

イ 開催主体：仙台リハビリテーション専門学校

ウ 開催方法：Web

エ 修了者：60名（県内38名、県外22名）

(3) 第1095回臨床実習指導者講習会

ア 日時：2023年9月2日（土）、3日（日）

イ 開催主体：東北福祉大学

ウ 開催方法：Web

エ 修了者：46名（県内24名、県外22名）

(4) 第1117回臨床実習指導者講習会

ア 日時：2023年9月16日（土）、17日（日）

イ 開催主体：東北文化学園大学

ウ 開催方法：Web

エ 修了者：52名（県内21名、県外31名）

(5) 第1143回臨床実習指導者講習会

ア 日時：2023年10月21日（土）、22日（日）

- イ 開催主体：仙台医健・スポーツ専門学校
- ウ 開催方法：Web
- エ 修了者：50名（県内25名、県外25名）
- (6) 第1170回臨床実習指導者講習会
 - ア 日時：2023年11月18日（土）、19日（日）
 - イ 開催主体：仙台保健福祉専門学校
 - ウ 開催方法：Web
 - エ 修了者：50名（県内25名、県外25名）
- (7) 第1182回臨床実習指導者講習会
 - ア 日時：2023年12月2日（土）、3日（日）
 - イ 開催主体：仙台青葉学院短期大学
 - ウ 開催方法：Web
 - エ 修了者：40名（県内17名、県外23名）

○国際交流・支援等委員会

1 構成員

委員長：三田村徳 会計：三田村徳
委員：庄司剛仁、菅原美波、成田徹平、古川雅一

2 会議

3回開催

3 事業報告

(1) 整形外科・スポーツ理学療法実践と海外留学までの歩み

ア 日時：2023年7月27日
イ 会場：仙台市市民活動サポートセンター、Zoom
ウ 参加人数：53名
エ 共催：E-nudge委員会

(2) グローバル社会における理学療法士の活躍に資する事例紹介

ア 2023年10月号JPTA NEWS 345「あなたが主役 共創する地域の活力」へ活動掲載
イ 日時：2024年3月5日 JPTA国際事業 事例紹介オンライン報告会

○仕事と家庭・私生活の両立を支える委員会

1 構成員

委員長：坂下咲希恵 会計・書記：坂下咲希恵
委員：なし

2 会議

開催なし

3 事業報告

事業未実施

○MPTA新時代構想会議

1 構成員

会長、各副会長（加えて、各局長が適宜参加）

2 会議回数

2回開催

3 検討内容

(1) 第1回 8月9日（水）

ア 委員会規程の整備
イ 各部局の中間目標の整備
ウ 広報活動の強化方針検討
エ 政策検討

(2) 第2回 3月18日（月）

ア 委員会規程の整備
イ 総会資料の確認・検討
ウ 第45回東北理学療法学会準備委員会方針検討

○組織検討委員会

1 構成員

委員長：榊 望

2 会議

2回開催

3 事業報告

(1) 各種規程整備に向け素案を作成し、新時代構想会議・理事会へ提言した

○第45回東北理学療法学会準備委員会

1 検討内容

三役（大会長、副会長、準備委員長）の選定について検討（継続検討中）

○60周年・法人20周年記念誌編集委員会

1 構成員

委員長：櫻井健太郎 資料保管・財務：櫻井健太郎

委員：藤野隆喜、渡邊好孝

2 事業報告

- (1) 50周年記念事業以降、県士会で開催された各部局の事業のまとめ
- (2) 沿革作成に関する情報収集作業などを実施

1 構成員

委員長：高橋一揮

2 会議

0回開催

3 事業報告

(1) 各種会議出席

令和5年度宮城県循環器病対策推進計画策定懇話会 出席（6/5, 7/12, 9/5, 11/27, 2/14）

日本循環器理学療法学会 循環器病対策基本法リハビリテーション担当者情報交換会

Web出席（2/27）

○選挙管理委員会

1 構成員

委員長：舟山伸利

2 会議

0回開催

3 事業報告

(1) 令和6年度役員選挙公示関連事業

第 2 号議案

令和 5 年度決算報告の承認を得る件

【提案理由】

定款第 24 条、第 45 条、第 46 条の定めるところにより、令和 5 年度の決算報告を
するとともに、承認を得たい。

令和5年度 一般社団法人 宮城県理学療法士会 期末決算報告書
令和5年4月1日～令和6年3月31日

【一般会計】

<収入の部>

(単位:円)

| 大科目 | 中科目 | 令和5年度予算 | 令和5年度期末決算 | 差額 | 備考 |
|------------------|-------------|-------------------|-------------------|------------------|-----------------------------------------------------------|
| 会費収入 | 会費収入 | 16,060,000 | 16,115,000 | △ 55,000 | |
| | 会費 | 14,400,000 | 14,067,000 | 333,000 | 2023年度9,000@397名、2024年度9,000@1,167名 |
| | 士会援助金 | 1,660,000 | 2,048,000 | △ 388,000 | 士会援助金1,500,000+100@1,520名、生涯学習制度運営に関する費用200,000+2,000@98名 |
| 事業収入 | | 12,416,000 | 5,997,233 | 6,418,767 | |
| 事業局 | | 1,010,000 | 1,237,210 | △ 227,210 | |
| | 公益事業部 | 1,000,000 | 1,191,210 | △ 191,210 | 各市町村、他団体からの委託費 |
| | 士会事業部 | 10,000 | 46,000 | △ 36,000 | 交流会参加費 |
| 学術局 | | 457,500 | 714,539 | △ 257,039 | |
| | 学術大会部 | 457,500 | 714,539 | △ 257,039 | 学術大会受講費 |
| | 専門領域研究部 | 0 | 0 | 0 | |
| 教育局 | | 10,421,000 | 3,785,030 | 6,635,970 | |
| | 生涯学習部 | 10,421,000 | 3,785,030 | 6,635,970 | |
| | 前期後期研修班 | 0 | 0 | 0 | |
| | 登録理学療法士班 | 2,921,000 | 3,225,030 | △ 304,030 | 研修会受講費 |
| | 認定専門理学療法士班 | 7,500,000 | 560,000 | 6,940,000 | 臨床認定カリキュラム受講費 |
| | 教育部 | 0 | 0 | 0 | |
| 社会局 | | 20,000 | 25,000 | △ 5,000 | |
| | 予防と健康づくり部 | 0 | 0 | 0 | |
| | スポーツ部 | 15,000 | 10,000 | 5,000 | スタッフ派遣謝礼金 |
| | 医療保険部 | 5,000 | 15,000 | △ 10,000 | |
| | 急性期班 | 3,000 | 15,000 | △ 12,000 | 研修会受講費 |
| | 回復期班 | 2,000 | 0 | 2,000 | |
| | 介護保険部 | 0 | 0 | 0 | |
| | 生活期班 | 0 | 0 | 0 | |
| ブロック局 | | 462,500 | 230,862 | 231,638 | |
| | 仙南支部 | 20,000 | 0 | 20,000 | |
| | 岩沼支部 | 52,500 | 0 | 52,500 | |
| | 太白支部 | 90,000 | 44,284 | 45,716 | 研修会受講費 |
| | 青葉支部 | 30,000 | 0 | 30,000 | |
| | 若林支部 | 15,000 | 0 | 15,000 | |
| | 宮城野支部 | 15,000 | 0 | 15,000 | |
| | 泉支部 | 30,000 | 119,102 | △ 89,102 | 研修会受講費 |
| | 塩釜支部 | 15,000 | 0 | 15,000 | |
| | 黒川支部 | 5,000 | 0 | 5,000 | |
| | 大崎支部 | 5,000 | 6,976 | △ 1,976 | 研修会受講費 |
| | 石巻支部 | 10,000 | 0 | 10,000 | |
| | 栗原支部 | 15,000 | 0 | 15,000 | |
| | 登米支部 | 5,000 | 0 | 5,000 | |
| | 気仙沼支部 | 155,000 | 60,500 | 94,500 | 研修会受講費 |
| 委員会 | | 45,000 | 4,592 | 40,408 | |
| 常設委員会 | E-nudge委員会 | 35,000 | 1,795 | 33,205 | 定期勉強会受講費 |
| | 国際交流・支援等委員会 | 10,000 | 2,797 | 7,203 | 非会員参加費 |
| 雑収入 | | 131,000 | 43,270 | 87,730 | |
| | 受取利息 | 1,000 | 350 | 650 | |
| | 雑収入 | 130,000 | 42,920 | 87,080 | メディカルオンライン、医学中央雑誌文献使用許諾料、他 |
| 当期収入合計(A) | | 28,607,000 | 22,155,503 | 6,451,497 | |
| 前年度繰越金 | | 33,862,895 | 33,862,895 | 0 | |
| 収入合計(B) | | 62,469,895 | 56,018,398 | 6,451,497 | |

<支出の部>

(単位:円)

| 大・中科目 | 小科目 | 令和5年度予算 | 令和5年度期末決算 | 差額 | 備考 |
|--------------|---------------------|-------------------|-------------------|------------------|----------------------------------------|
| 事業費支出 | | 26,880,042 | 17,518,579 | 9,361,463 | |
| 事務局 | | 4,094,200 | 3,320,884 | 773,316 | |
| | 総務部 | 2,850,000 | 2,153,788 | 696,212 | |
| | 総務費 | 200,000 | 205,343 | △ 5,343 | 会議費、会場使用料 |
| | 広告後援費 | 150,000 | 0 | 150,000 | |
| | 資料発送印刷費 | 1,200,000 | 769,645 | 430,355 | 総会資料印刷発送費 |
| | 保険料 | 1,300,000 | 1,178,800 | 121,200 | メットライフ生命保険料 |
| | 会員情報管理部 | 55,000 | 0 | 55,000 | |
| | 会員管理費 | 55,000 | 0 | 55,000 | |
| | 広報部 | 1,189,200 | 1,167,096 | 22,104 | |
| | サーバー管理費 | 39,600 | 39,600 | 0 | |
| | ホームページ外注 | 39,600 | 11,000 | 28,600 | ホームページ仕様変更 |
| | ニュース印刷発送費 | 900,000 | 925,818 | △ 25,818 | |
| | FAXニュース通信費 | 210,000 | 190,678 | 19,322 | FAXニュース(随時) |
| 事業局 | | 1,100,000 | 1,701,705 | △ 601,705 | |
| | 公益事業部 | 1,000,000 | 1,224,705 | △ 224,705 | 委託事業講師謝金、宮城県リハビリテーション専門職協会支援金 |
| | 士会事業部 | 50,000 | 389,500 | △ 339,500 | 交流会 |
| | 法人事業部 | 50,000 | 87,500 | △ 37,500 | 行政書士顧問料、労働保険手続費用 |
| 財務局 | | 4,070,000 | 3,988,687 | 81,313 | |
| | 経理財務部 | 4,070,000 | 3,988,687 | 81,313 | |
| | 会計費 | 600,000 | 674,202 | △ 74,202 | 市民税・県民税、源泉徴収税 |
| | 東北ブロック協議会支援金 | 1,120,000 | 1,071,000 | 49,000 | 700@1,530名 |
| | 役員行動・管理費 | 1,800,000 | 1,764,590 | 35,410 | 宿泊費、交通費、渉外費 |
| | 税務委託費 | 550,000 | 478,895 | 71,105 | 会計顧問報酬 |
| 学術局 | | 2,520,000 | 1,498,705 | 1,021,295 | |
| | 学術大会部 | 880,000 | 695,367 | 184,633 | |
| | 学術大会費 | 630,000 | 406,342 | 223,658 | |
| | 抄録等印刷発送費 | 150,000 | 183,425 | △ 33,425 | ポスター代 |
| | 会場費 | 100,000 | 105,600 | △ 5,600 | |
| | 専門領域研究部 | 670,000 | 0 | 670,000 | |
| | 学術誌部 | 670,000 | 0 | 670,000 | |
| | 通信運搬費・事務用品費 | 970,000 | 803,338 | 166,662 | |
| | 原稿料 | 10,000 | 0 | 10,000 | |
| | 印刷製本費 | 60,000 | 50,000 | 10,000 | |
| | 印刷製本費 | 900,000 | 753,338 | 146,662 | 理学療法士の歩み印刷、発送 |
| 教育局 | | 7,118,624 | 4,120,307 | 2,998,317 | |
| | 生涯学習部 | 6,758,624 | 4,120,307 | 2,638,317 | |
| | 前期後期研修班 | 150,000 | 79,620 | 70,380 | 講師謝金、会場使用料、人件費、備品消耗品費等 |
| | 登録理学療法士班 | 2,438,624 | 2,237,200 | 201,424 | 講師謝金、備品消耗品費等、会場使用料 |
| | 認定専門理学療法士班 | 4,170,000 | 1,803,487 | 2,366,513 | 講師謝金、備品消耗品費等 |
| | 教育部 | 360,000 | 0 | 360,000 | |
| | 研修会費 | 360,000 | 0 | 360,000 | |
| 社会局 | | 690,000 | 417,092 | 272,908 | |
| | 予防と健康づくり部 | 210,000 | 65,840 | 144,160 | 講師派遣、仙台市介護予防月間共済事業 |
| | スポーツ部 | 240,000 | 91,000 | 149,000 | 東北障がい者選手権水泳大会、テイクアウンダー・ソニック、国際車いすテニス大会 |
| | 医療保険部 | 140,000 | 168,752 | △ 28,752 | トリプル改定研修会 |
| | 急性期班 | 70,000 | 99,330 | △ 29,330 | |
| | 回復期班 | 70,000 | 69,422 | 578 | |
| | 介護保険部 | 100,000 | 91,500 | 8,500 | トリプル改定研修会 |
| | 生活期班 | 100,000 | 91,500 | 8,500 | |
| ブロック局 | | 2,921,122 | 632,850 | 2,288,272 | |
| | 仙南支部 | 270,000 | 0 | 270,000 | |
| | 岩沼支部 | 40,000 | 0 | 40,000 | |
| | 太白支部 | 71,122 | 30,000 | 41,122 | 研修会 |
| | 青葉支部 | 180,000 | 62,540 | 117,460 | 合同研修会 |
| | 若林支部 | 180,000 | 12,110 | 167,890 | 合同研修会 |
| | 宮城野支部 | 180,000 | 19,751 | 160,249 | 合同研修会 |
| | 泉支部 | 180,000 | 49,708 | 130,292 | 合同研修会 |
| | 塩釜支部 | 50,000 | 61,500 | △ 11,500 | 研修会 |
| | 黒川支部 | 50,000 | 0 | 50,000 | |
| | 大崎支部 | 150,000 | 68,608 | 81,392 | 研修会 |
| | 石巻支部 | 250,000 | 20,000 | 230,000 | 研修会 |
| | 栗原支部 | 200,000 | 0 | 200,000 | |
| | 登米支部 | 120,000 | 0 | 120,000 | |
| | 気仙沼支部 | 1,000,000 | 308,633 | 691,367 | 研修会、スポーツ大会 |
| 委員会 | | 4,366,096 | 1,838,349 | 2,527,747 | |
| | 選挙管理委員会 | 0 | 0 | 0 | |
| | 災害支援対策委員会 | 591,096 | 191,870 | 399,226 | JIMTEF研修会、JRAT MIYAGI支援金 |
| | 表彰委員会 | 10,000 | 0 | 10,000 | |
| | 3職種リハ振興委員会 | 80,000 | 0 | 80,000 | |
| | E-nudge委員会 | 1,360,000 | 92,400 | 1,267,600 | 交流会、研修会 |
| | 臨床実習指導者講習会運営委員会 | 600,000 | 521,511 | 78,489 | 臨床実習指導者講習会(県士会:計1回、養成校:計6回) |
| | 理学療法士会の日運営委員会 | 100,000 | 0 | 100,000 | |
| | 組織調査委員会 | 10,000 | 0 | 10,000 | |
| | 先進リハ機器活用推進委員会 | 15,000 | 0 | 15,000 | |
| | 政策検討委員会 | 970,000 | 967,800 | 2,200 | 政策検討会議、意見交換会、研修参加 |
| | 国際交流・支援等委員会 | 350,000 | 40,720 | 309,280 | 研修会 |
| | 仕事と家庭・私生活の両立を支える委員会 | 150,000 | 0 | 150,000 | |

| | | | | | |
|-------|-----------------------|---------|--------|--------|-----|
| 諮問委員会 | MPTA新時代構想会議 | 100,000 | 24,048 | 75,952 | 会議費 |
| | 組織検討委員会 | 10,000 | 0 | 10,000 | |
| 特設委員会 | 第45回東北理学療法学会学術大会準備委員会 | 0 | 0 | 0 | |
| | 60周年・法人20周年記念誌編集委員会 | 10,000 | 0 | 10,000 | |
| | 循環器病対策推進委員会 | 10,000 | 0 | 10,000 | |

<支出の部>

(単位:円)

| 大・中科目 | 小科目 | 令和5年度予算 | 令和5年度期末決算 | 差額 | 備考 | |
|--------------|---------------------|-----------------------|------------------|------------------|-----------------------|------|
| 管理費支出 | | 5,717,000 | 3,545,143 | 2,171,857 | | |
| 事務局 | | 2,854,000 | 2,906,527 | △ 52,527 | | |
| | 総務部 | 2,800,000 | 2,893,547 | △ 93,547 | | |
| | 事務所費 | 1,575,000 | 1,656,119 | △ 81,119 | 家賃、駐車場代、通信費、水道光熱費、備品等 | |
| | 総務費 | 1,125,000 | 1,237,428 | △ 112,428 | 人件費、消耗品代 | |
| | 予備費 | 100,000 | 0 | 100,000 | | |
| | 会員情報管理部 | 14,000 | 12,980 | 1,020 | | |
| | 会計管理費 | 14,000 | 12,980 | 1,020 | セキュリティソフト更新代 | |
| | 広報部 | 40,000 | 0 | 40,000 | | |
| | 広報班 | 40,000 | 0 | 40,000 | | |
| 事業局 | | 40,000 | 495 | 39,505 | | |
| | 公益事業部 | 20,000 | 495 | 19,505 | | |
| | 士会事業部 | 10,000 | 0 | 10,000 | | |
| | 法人管理部 | 10,000 | 0 | 10,000 | | |
| 財務局 | | 200,000 | 209,998 | △ 9,998 | | |
| | 経理財務部 | 200,000 | 209,998 | △ 9,998 | 支払手数料 | |
| 学術局 | | 190,000 | 45,640 | 144,360 | | |
| | 学術大会部 | 130,000 | 23,640 | 106,360 | 運営会議 | |
| | 専門領域研究部 | 50,000 | 16,000 | 34,000 | 会議費 | |
| | 学術誌部 | 10,000 | 6,000 | 4,000 | 会議費 | |
| 教育局 | | 820,000 | 37,557 | 782,443 | | |
| | 生涯学習部 | 780,000 | 37,557 | 742,443 | | |
| | 前期後期研修班 | 30,000 | 0 | 30,000 | | |
| | 登録理学療法士班 | 200,000 | 37,557 | 162,443 | 会議費、旅費交通費 | |
| | 認定専門理学療法士班 | 550,000 | 0 | 550,000 | | |
| | 教育部 | 40,000 | 0 | 40,000 | | |
| 社会局 | | 260,000 | 32,971 | 227,029 | | |
| | 予防と健康づくり部 | 213,000 | 32,271 | 180,729 | 会議費(zoom 4回) | |
| | スポーツ部 | 22,000 | 0 | 22,000 | | |
| | 医療保険部 | 10,000 | 0 | 10,000 | | |
| | 急性期班 | 5,000 | 0 | 5,000 | | |
| | 回復期班 | 5,000 | 0 | 5,000 | | |
| | 介護保険部 | 15,000 | 700 | 14,300 | | |
| | 生活期班 | 15,000 | 700 | 14,300 | 交通費 | |
| ブロック局 | | 550,000 | 114,505 | 435,495 | | |
| | 仙南支部 | 130,000 | 0 | 130,000 | | |
| | 岩沼支部 | 10,000 | 0 | 10,000 | | |
| | 太白支部 | 13,000 | 10,084 | 2,916 | 運営会議 | |
| | 青葉支部 | 40,000 | 0 | 40,000 | | |
| | 若林支部 | 40,000 | 16,412 | 23,588 | 運営会議 | |
| | 宮城野支部 | 40,000 | 0 | 40,000 | | |
| | 泉支部 | 40,000 | 0 | 40,000 | | |
| | 塩釜支部 | 50,000 | 7,902 | 42,098 | 運営会議 | |
| | 黒川支部 | 10,000 | 0 | 10,000 | | |
| | 大崎支部 | 30,000 | 3,960 | 26,040 | 運営会議 | |
| | 石巻支部 | 30,000 | 0 | 30,000 | | |
| | 栗原支部 | 50,000 | 0 | 50,000 | | |
| | 登米支部 | 17,000 | 0 | 17,000 | | |
| | 気仙沼支部 | 50,000 | 76,147 | △ 26,147 | 運営会議 | |
| 委員会 | | 703,000 | 197,450 | 505,550 | | |
| 常設委員会 | 選挙管理委員会 | 0 | 0 | 0 | | |
| | 災害支援対策委員会 | 42,000 | 0 | 42,000 | | |
| | 表彰委員会 | 5,000 | 0 | 5,000 | | |
| | 3職種リハ振興委員会 | 23,000 | 12,000 | 11,000 | 会議費、交通費 | |
| | E-nudge委員会 | 246,000 | 143,000 | 103,000 | 運営会議、LINE公式アカウント維持費等 | |
| | 臨床実習指導者講習会運営委員会 | 15,000 | 13,000 | 2,000 | 会議費 | |
| | 理学療法士会の日運営委員会 | 10,000 | 0 | 10,000 | | |
| | 組織調査委員会 | 10,000 | 0 | 10,000 | | |
| | 先進リハ機器活用推進委員会 | 10,000 | 0 | 10,000 | | |
| | 政策検討委員会 | 50,000 | 6,200 | 43,800 | 交通費 | |
| | 国際交流・支援等委員会 | 62,000 | 3,280 | 58,720 | 会場使用料 | |
| | 仕事と家庭・私生活の両立を支える委員会 | 50,000 | 0 | 50,000 | | |
| | 諮問委員会 | MPTA新時代構想会議 | 50,000 | 12,560 | 37,440 | 運営会議 |
| | | 組織検討委員会 | 10,000 | 0 | 10,000 | |
| 特設委員会 | | 第45回東北理学療法学会学術大会準備委員会 | 100,000 | 0 | 100,000 | |
| | 60周年・法人20周年記念誌編集委員会 | 10,000 | 0 | 10,000 | | |
| | 循環器病対策推進委員会 | 10,000 | 7,410 | 2,590 | 会議費 | |
| 雑費 | | 100,000 | 0 | 100,000 | | |

| | | | | |
|-------------|--|--------------|------------|--------------|
| 予備費 | | 29,872,853 | 0 | 29,872,853 |
| 当期支出合計(C) | | 62,469,895 | 21,063,722 | 41,406,173 |
| 当期収支差額(A-C) | | △ 33,862,895 | 1,091,781 | △ 34,954,676 |
| 繰越収支差額(B-C) | | 0 | 34,954,676 | △ 34,954,676 |

| | | |
|--------|-------|-------|
| 事業費支出率 | 82.5% | 83.2% |
| 管理費支出率 | 17.5% | 16.8% |
| 事業費執行率 | | 65.2% |
| 管理費執行率 | | 62.0% |

【特別会計】

| | | |
|-------------|-----------|---------------------------|
| 1) 震災復興支援の部 | | 備考 |
| 前年度繰越金 | 3,411,622 | |
| 収入 | - | |
| 支出 | 125,000 | 秋田豪雨被害見舞金、令和6年能登半島地震災害義援金 |
| 残高 | 3,286,622 | |

2024年4月5日

2023年度期末監査報告書

一般社団法人宮城県理学療法士会
会長 渡邊 好孝 様

監事 黒後 裕彦
三浦 幸一
遠藤 伸也



一般社団法人宮城県理学療法士会定款 第4章第15条の規定により、2023年度の会務並びに会計の監査を実施したので報告する。

記

監査日時 2024年4月5日(金) 19:30~20:50
場 所 宮城県理学療法士会事務所
出席者 財務局 新山正都
監 事 黒後裕彦、三浦幸一、遠藤伸也
監査方法 2023年4月1日から2024年3月31日までの、会務については、各部局における活動状況について、会計については、決算報告書および各部の事業収支について監査を行った。

監査結果

(1) 会務について

理事会、部長会については、理事会に出席し、他の会議については、資料に基づいて監査した結果、業務の執行は適正に行われたものと認める。

(2) 会計について

決算報告書を監査した結果、財産は適正に管理運営されているものと認める。

監査考察

(1) 会務について

研修事業は、新型コロナウイルス感染症の5類への移行に伴い、学会・研修会および各ブロックの活動が活発に行われた。各種会議も対面での開催が増加し、会員相互の交流も活性化された。

(2) 会計について

新入会員数が例年より減少し、会費収入も減収となっている。また、各局での活動増加に伴い、講師料や交通・宿泊費、印刷・発送費等の経費が増加している。今後、各事業が更に活発に行われるならば、経費などの適正な計画が必要となる可能性がある。

第 3 号議案

役員選任等の承認を得る件

【提案理由】

定款第 15 条、第 24 条の定めるところにより、役員選任等決議の承認を得たい。

| | | | |
|------------|----|------------|--------|
| 選任すべき役員と定数 | 定数 | 理事 13～17 人 | 監事 3 人 |
| | 選任 | 理事 13～17 人 | 監事 3 人 |

※4月13日（金）締め切りの役員立候補者については、総会印刷の都合上掲載が間に合わないため、決まり次第ホームページにて告知致します。

なお、立候補者が定数を超えるようであれば、定時総会出席者による決議にて選任されます。

【任期】

第 15 回定時総会（2024 年度）終了後から第 16 回定時総会（2025 年度）終了まで

令和6年度事業計画（案）

会 長 渡邊 好孝

診療報酬、介護報酬、障害福祉サービス等報酬が6年に一度のタイミングで同時改定されたことを受け、令和6年度当初は情報収集と対応に追われることが予想されます。社会局（医療保険部・介護保険部）を軸として情報収集と提供を行ってまいります。また、ブロック局各支部においても身近な市町村情報を共有し理学療法士間の連携を強化していただき、地域の問題点と課題を整理し、当該市町村の行政等と社会的課題の解決に繋がる活動を展開したいと考えております。

これまで、どちらかという私達は“理学療法士は”とか“理学療法士会は”と言う一人称視点で自身や自組織の発展を見つめてきました。

自己のありたい姿の実現のためには、それぞれのくくりを超えて、行政、企業、自治体、NPO、マスコミ等と、知識や技術、情報を持ち寄り、社会のありたい姿のために協働することによって私達の道は開きます。

近年の科学技術の進化に理学療法と理学療法士も進化しなければなりません。世界のSDGsへの取り組みから理学療法士として学ぶことも沢山あります。「私達のやるべき社会的課題」は多岐にわたっています。現状に合わせて「今できること」を行うだけでは、極めて自分向きで自己満足の働き方となってしまいます。

理学療法士のこれまでは、主に病気や障がいの予防と治療とリハビリテーションに関する“業務”を行なってきました。約60年前の理学療法士及び作業療法士法(1955年)に施行され、この法律での「理学療法」とは、身体に障害のある者に対し、主としてその基本的動作能力の回復を図るため、治療体操その他の運動を行なわせ、及び電気刺激、マッサージ、温熱その他の物理的手段を加えることをいう。と記されています。この法に未だに支配されていることに私はなんとも言えない違和感を抱いています。

当時と現在では科学技術の進化によって生活も働く環境も激変しています。治療法や治療期間、対象疾患、転機設定も変化しています。「少子高齢社会」、「生産年齢人口減少」、「人生100年時代」、「一億総活躍社会」と言われる社会となり、時代と共にモノの考え方、認識の枠組みも変化してきています。同時にデジタル技術の進化によって「働き方改革」も進展し、多様化する社会の中で個人の生き方や価値観も変化しています。

診療報酬や介護報酬が改定されたことで“稼ぐ業務”に眼が奪われがちですが、理学療法士が取り組むべき社会的課題は新しい展開を迎えています。ヘルスプロモーションの理念を理解し、産業領域への理学療法士の業務推進、腰痛防止・転倒予防・スポーツ等への運動指導コースの展開等、“人々が自らの健康をコントロールし、改善できるようにするプロセス”を具体的に支援する行動を身近な地域で起こしましょう。人々のwell-beingを高め、ライフステージを支える“仕事”を実践しましょう。

《令和6年度計画案》

人生100年時代を想定すると、団塊の世代が75歳以上となるのが、2025年、90歳となるのが2040年、100歳となるのが2050年です。2050年の未来は遠い世界ではありません。未来を見据えて、次の世代に向けた新しい社会や新しい現実を知り、準備できる宮城県理学療法士会を目指します。

- 未来への投資2024：『パラダイムシフト』；多元的な社会に合致した事業を推進する。
 - ・未来の現実社会が変化することが見えているのだから、旧態依然とした考えや、固定された行動を見直す。（入院期間・治療期間の短縮。2025年より要介護者が増加。2035年には85歳以上の高齢者が1000万人を超え、生活支援は急拡大する。）
 - ・多様化する会員の価値観を認め合う環境を醸成し、交流の場を提供する。
- 『理学療法の機能的価値と社会的価値を高める事業を推進』

◎ブランディング：MPTA利用価値向上を図る（令和5年度事業継続、一部修正）

I. インナーブランディング：理学療法士を理解する

- ・会員に対して：PT協会・MPTAの事業、取り組み、目指すべき姿の啓発活動。
- ・全会員がキャリアアップや成長に繋がる機会を提供する。MPTA会員として、自己成長を実感でき、理学療法士として働くことの満足度を高める。

II. アウターブランディング：理学療法士の認知と利用価値を訴求する。

- ・社会に対して：国会議員、県市町村首長・議員、行政、多団体との対外的な各種コミュニケーション活動より、MPTA・理学療法を訴求し認知度を高める。社会的価値を向上させ、理学療法士の職域拡大、更なる利用拡大を目指す。

◎重点事業：MPTA成長戦略の3本柱（令和5年度事業継続、一部修正）

①自律分散型協調組織育成：支部活動、支部事業の支援

- ・各支部が自律し活動できるよう、支部長・市町村担当者を支援する。
- ・Well Being（幸福、健康）の向上に寄与する健康危機管理（予防的視点）の専門家としての活動を通して、健康意識の強い人づくりと社会づくりを推進する。
- ・地域課題に対して、地域実情に則した、柔軟で実効性のある解決策を提案する。
- ・宮城県民の健康課題改善に取り組む事業を推進する。
- ・その支部“らしさ・ならでは（Authenticity）”の育成。E-nudge委員会とのコラボ事業の推進。
- ・支部の国会・県市町村議員と交流し相互理解を深める。

②E-nudge委員会：自己の成長と仲間の成長を喜び・良識で繋がりあえる行動を支援

- ・これからも、「IKIGAI 2020」「AKOGARE 2021」「YARIGAI 2022」「TSUNAGARI 2023」の活動を継続し、role model や career coach として、会員の行動を nudge し続けます。
- ・本年度の実践テーマは『PARADIGM SHIFT 2024』とし、『変化すること、挑戦すること、好機を逃さないこと』で会員を nudge し続けます。
- ・キャリア育成のために、多職種と交流し、理学療法士の“仕事の意義”を理性と感性から学ぶ。

③政策検討委員会の事業推進：政策に関心を持ち行動ができるMPTA会員となる。

- ・宮城県理学療法士連盟と連携：『理学療法士の社会的価値を国民に提供し続けること。理学療法士の生活を向上させることを、政策から学ぶ』。
- ・意識改革：自分たちの未来は自分たちで創る。賢く（Smart）行動している者が民主主義の恩恵を得ます。未来社会の姿から逆算して、政策を提言できるようにする。善い未来は政治に対する自覚から生まれます。政治力・政治的発言力を持てるようにします。
- ・市町村首長と面談し、理学療法士をご理解いただき、協力と支援関係を強化します。

～ 継続事業 ～

○臨床実習指導者育成：

- ・MPTA主催の臨床実習指導者講習会開催。養成校開催時の運営支援。

○理学療法士を看板とするNPOや個人事業者支援：

- ・多様な分野で活動する理学療法士が増えている。先進事例を紹介し支援する。多様性を学ぶ。

○県市町村各種事業への協力

- ・市町村、町内会、各種団体からの委託事業等を積極的に受託する。提案する。

○循環器病対策推進委員会：宮城県民の健康寿命の延伸を目指す。

- ・基本法に基づく情報交換。宮城県への情報提供。
- ・脳卒中と心臓病に分け、二本立てとする（その他の循環器病も含む）研修会開催。
- ・心臓リハビリテーションに関する研修会の企画と開催（支部活動として計画します）

○先進リハ機器活用推進委員会：先進リハ機器、管理機器等の理解。DX推進のため研修会開催。

○組織率の向上：新卒者・未入会者の加入促進

○登録理学療法士100%を目指す。

◇令和6年度の主な事業（案）

- ：各局・部・委員会事業計画案をご参照ください。

第 4 号議案

令和 6 年度活動計画案の承認を得る件

【提案理由】

定款第 24 条、第 45 条、第 46 条の定めるところにより、令和 6 年度の活動計画の承認を得たい。

令和6年度事業計画

(事務局)

●総務部

1 事業計画

- (1) 理事会会議録記録、整理、保管事業
- (2) 各種会議運営、調整事業
- (3) 各局・各部との連絡、調整事業
- (4) 各種慶弔事業
- (5) 各種文書受領事業
- (6) 各種文書発信事業
- (7) 総会資料作成事業
第16回一般社団法人宮城県理学療法士会総会資料の作成・発行
- (8) 事務器購入事業：名刺・封筒等の購入
- (9) 事務器整備事業：購入物品の管理および修理
- (10) 広告や後援等
- (11) 事務職員雇用管理

2. 運営計画

部会は年1回開催予定

●会員情報管理部

1 事業計画

- (1) 会員管理事業（会員動向・管理、包括的会員管理システムの対応）
- (2) 会員名簿作成・管理事業（会員現状の把握・管理・情報提供）

2. 運営計画

部会は必要時開催

●広報部

1 事業計画

- (1) ニュース編集・発送事業
ア 年2回
発行予定： NO.171（2023年6月）
NO.172（2024年1月）
イ 内容：年2回発行予定
原稿回収・編集作業・印刷依頼（発送含め業者委託）
- (2) FAXニュース編集・配信事業
ア 研修会等のお知らせ 随時配信（年間20-30件）
イ 原稿回収・編集作業・配信（NTT FAX配信サービス利用）
- (3) ホームページ管理事業
ア ホームページ適宜変更

(財務局)

●経理財務部

1 事業計画

- (1) 会費に関する事業
ア 公益社団法人日本理学療法士協会より県士会費、士会援助金、講習会受講費受領
イ 会費納入に関する会員への周知
- (2) 会計に関する事業
ア 経費の仮払、立替金精算
イ 事務員の給与支払、源泉徴収票の送付
ウ 各種請求の振込、源泉所得税の納付
エ 講師料に係る支払調書の作成・送付
オ 報酬、不動産使用に係る法定調書の作成・提出
カ 収支予算案、決算報告書の作成
キ 役員の交通費、渉外費等の執行・管理
ク 各部局における事業費、運営費管理、運用の円滑化

2 運営計画

- (1) 部会 適宜開催予定
- (2) 監査 前期末と年度末に開催予定

(事業局)

- 1 事業計画
 - (1) 3士会協働事業の管理・運営
 - (2) 協会主催や市町村支援事業等の新規事業の管理・運営
 - (3) その他記念事業等の管理・運営
- 2 運営計画
部会を適宜開催

●士会事業管理部

- 1 事業計画
 - (1) 会員親睦事業(新型コロナウイルス感染状況に合わせて企画)
 - (2) 就職支援事業(求人情報掲載に関する窓口)
 - (3) 他部局開催の事業についてのサポート及び調整
 - (4) その他士会内での新規事業等に関する支援・調整
- 2 運営計画
部会を適宜開催

●法人事業管理部

- 1 事業計画
 - (1) 法人運営に関する書類管理・保管
 - (2) 法人運営に関する登記等の手続き
- 2 運営計画
部会を適宜開催

(学術局)

●学術大会部

- 1 事業計画
 - (1) 第28回宮城県理学療法士学術大会
 - ア 日時：2025年2月2日(日)
 - イ 大会長：鈴木博人
 - ウ 会場：東北文化学園大学+WEB
- 2 運営計画
部会を年間4回程度開催予定

●学術誌部

- 1 事業計画
 - (1) 理学療法の歩み編集発行事業(第36巻1号)
 - ア 方針：第27回宮城県理学療法学術大会の講演者に対して特別寄稿論文の執筆を依頼(掲載予定)
随時研究論文を募集し、特別寄稿論文や養成校・施設紹介に関して掲載を検討
 - イ 内容：
 - ① 巻頭言
 - ② 特別寄稿：2題程度(学会関連と一般)
 - ③ 研究報告：3題程度
 - ④ 講座：1題
 - ⑤ 施設紹介：1施設
 - ⑥ 養成校紹介：1校
 - ウ 発刊：2025年3月予定
- 2 運営計画
 - (1) 部会を年間2回程度開催予定
 - (2) 機関誌のweb化の検討(継続審議)

●専門領域研究部

- 1 事業計画
 - (1) 宮城県理学療法士会「研究助成制度」の運営
 - ア 第1回研究助成制度の管理
 - イ 第2回研究助成制度の募集
 - (2) 県士会会員における現有認定・専門理学療法士取得者間の交流事業
 - (3) 県士会会員における専門領域別の交流事業
 - (4) 研修会開催(テーマ：仮)研究活動について
- 2 運営計画
 - (1) 部会を年間4回程度開催予定

<教育局>

●生涯学習部

◎登録理学療法士班

1 事業計画

- (1) 観察による運動・動作分析-身体運動学に基づいた分析法の基礎-
- ア 日時：未定
 - イ 会場：東北文化学園大学（ハイブリッド開催予定）
 - ウ 講師：藤澤宏幸，村上賢一，我妻昂樹
- (2) 基礎からわかる運動生理学入門～運動処方も怖くない！～
- ア 日時：未定
 - イ 会場：東北文化学園大学（ハイブリッド開催予定）
 - ウ 講師：鈴木誠，高橋一揮，小野部純，劔明佳代子
- (3) 心理学に基づいた運動学習理論アプローチによる運動・動作の指導方法
- ア 日時：未定
 - イ 会場：東北文化学園大学（ハイブリッド開催予定）
 - ウ 講師：鈴木博人，我妻昂樹
- (4) ハンドリング技術 -基本的な操作法から症例を対象とした操作法まで-
- ア 日時：未定
 - イ 会場：東北文化学園大学（ハイブリッド開催予定）
 - ウ 講師：鈴木誠，村上賢一
- (5) 呼吸リハビリテーション研修会
- ア 日時：2024年10月（日付未定）
 - イ 会場：Wed開催予定（zoom）
 - ウ 講師：小川浩正 氏 東北大学大学院医学系研究科産業医学分野
黒澤 一 氏 東北大学大学院医学系研究科産業医学分野
紺野大輔 氏 東北大学病院
高橋識至 氏 東北医科薬科大学若林病院
中田隆文 氏 マリオス小林内科クリニック
澤邊 泰 氏 大崎市民病院鹿島台分院
高橋一揮 氏 東北文化学園大学
合田尚弘 氏 東北医科薬科大学病院
- (6) 身体運動学から捉えるバランス制御と理学療法アプローチ
- ア 日時：未定
 - イ 会場：東北文化学園大学（ハイブリッド開催予定）
 - ウ 講師：藤澤宏幸，鈴木誠
- (7) 身体活動に伴う呼吸循環応答 - 運動負荷試験の見方が変わる -
- ア 日時：未定
 - イ 会場：Web開催予定（zoom）
 - ウ 講師：高橋一揮，小野部純，劔明佳代子
- (8) 地域理学療法の実践
- ア 日時：2025年1月12日（日）
 - イ 会場：仙台青葉学院大学（ハイブリッド開催予定）
 - ウ 講師：阿部功，芝崎淳，中田隆文
- (9) 日々の理学療法を振り返る-行動制約モデルを用いて症例検討の方法を学ぶ-（仮）
- ア 日時：未定
 - イ 会場：東北文化学園大学（ハイブリッド開催予定）
 - ウ 講師：藤澤宏幸，村上賢一，吉田高幸，我妻昂樹，松坂大毅
- (10) 回復期における脳卒中患者に対するリハビリテーション
～急性期から回復期，回復期から生活期にかけて～
- ア 日時：未定
 - イ 会場：Web開催予定（zoom）
 - ウ 講師：未定
- (11) 呼吸理学療法実技講習
- ア 日時：2025年1月12日予定
 - イ 会場：東北文化学園大学
 - ウ 講師：高橋一揮 氏 東北文化学園大学
合田尚弘 氏 東北医科薬科大学病院
- (12) 基礎から学ぶ脳卒中患者の病態と動作分析
-神経学的視点と身体運動学的視点から動作を視る-（仮）
- ア 日時：未定
 - イ 会場：東北文化学園大学（ハイブリッド開催予定）
 - ウ 講師：村上賢一，我妻昂樹，他未定

- (13) 基礎からわかる浮腫の理学療法 ～浮腫の病態生理から対処法の例まで～
 ア 日時：2024年8月25日（日）
 イ 会場：Web開催予定（zoom）
 ウ 講師：小野部純， 鋳明佳代子
- (14) 運動器理学療法の世界（仮）
 ア 日時、会場、講師：未定

◎前期後期研修班

1 事業計画

- (1) 第1回新人オリエンテーション開催事業
 ア 日時：2024年5月12日（日）
 イ 内容：前期研修A-1 職業人と倫理
 ウ 会場：東北文化学園大学
- (2) 第2回新人オリエンテーション開催事業
 ア 日時：未定（7～8月頃の開催を予定）
 イ 内容：テーマ1 前期研修A-6 生涯学習について
 テーマ2 新人理学療法士向け研修会（内容未定）
 ウ 会場：東北文化学園大学
- (3) 症例検討会開催事業
 ア 日時：発表者を随時募集し、応募があり次第開催（各領域3回程度を予定）
 イ 内容：後期研修 E領域別研修（事例） E-1 神経系理学療法学
 E-2 運動器障害系理学療法学
 E-3 内部障害系理学療法学
- ※前期研修履修者について、自施設に登録理学療法士がいない場合のみ、
 前期研修D（実地研修）D-2症例検討会の聴講、として受講できる。
- ウ 会場：未定（対面またはオンライン開催）

◎認定専門理学療法士班

1 事業計画

- (1) 認定理学療法士（運動器）臨床認定カリキュラム
 ア 日時：未定
 イ テーマ：臨床認定カリキュラムシラバスに沿った20テーマ
 ウ 講師：未定
- (1) 認定理学療法士（脳卒中）臨床認定カリキュラム
 ア 日時：2024年12月～2025年1月
 イ テーマ：臨床認定カリキュラムシラバスに沿った20テーマ
 ウ 講師：村上賢一， 片岡洋樹， 関崇志， 神将文， 佐々木友也， 阿部千恵， 安孫子洋
 芝崎淳， 三田村徳， 我妻昂樹
- (1) 認定理学療法士（呼吸）臨床認定カリキュラム
 ア 日時：2025年2月1日～3月1日（オンデマンド配信）
 イ テーマ：臨床認定カリキュラムシラバスに沿った20テーマ
 ウ 講師：高橋一揮， 澤邊泰， 藤村伸， 前田里美， 尾形知美， 藤原裕太， 廣瀬景子
 片山望， 鈴木翔

●教育部

1 事業計画

生涯学習部が実施予定の新人オリエンテーション時に、主に新人理学療法士を対象に研修会
 内容のニーズを聴取する。そのニーズに関する研修会を年数回程度実施する予定である。

2 運営計画

（社会局）

●予防と健康づくり部

1 事業計画

- (1) 仙台市介護予防月間
 ア 仙台市介護予防月間 オープニングイベント
 内容：ブース出展（運動機能チェック）
 測定項目…握力、体組成計、ザリッツ→測定者へ測定結果のフィードバック
 理学療法士についての広報活動
 介護予防体操（別ブースでの健康講話及び体操教室の実施）
- イ 仙台市市民センターとの共催イベント（3会場を予定）
 内容：地域住民に対して介護予防教室の提供
 各市民センターとの打ち合わせを行い、講話の実施
 宮城県理学療法士会オリジナル体操（元気モリモリ頑張っぺ体操）の実施

(2) 理学療法の日

内容：フレイル予防の為の運動指導
体組成計、ザリッツを用いた体力測定

(3) 耳の日記念手話祭り

内容：健康医療コーナーブースを展示会場内の一角に設け、参加者に対して日常生活上での日常生活動作、身体に対しての情報提供や健康相談、握力測定等を行う。

(4) その他→派遣依頼があった場合、その都度対応する。

- ア 元気アップフェアinおおがわらへの派遣
- イ 宮城県老人クラブ連合会からの講師派遣依頼
- ウ 大郷町いきいき百歳体操への講師派遣

3 運営計画

会議を年間5~6回予定。

会議は事業前の開催を主とし、対面・リモートでの開催を前提とする。

広報は、県士会ホームページ、県士会公式LINEアカウントを有効活用する。

●スポーツ部

1 事業計画

(1) 東北身体障がい者選手権水泳競技大会サポート事業

ア 開催予定：令和6年6月上旬

イ 内容：クラス分け委員として参加者の機能評価および評価の介助

(2) テイラー・アンダーソンカップサポート事業

ア 開催予定：未定

イ 内容：女子サッカーチーム専属フィジオとして試合前後のコンディショニングおよび試合中の応急手当

(3) 国際車いすテニス大会 SENDAI OPEN 2024 サポート事業

ア 開催予定：令和6年6月27日~30日

イ 内容：選手に対して、試合前後のコンディショニングおよびテーピングの実施

(4) 研修会事業

ア 開催予定：未定

イ 内容：スポーツリハビリテーションに関する内容の研修会開催

2 運営計画

会議：0回開催（随時オンライン等で打ち合わせ）

●医療保険部

1 事業計画

(1) 研修会開催事業：リハビリテーションに関わる診療報酬研修会の開催

(2) 情報収集事業：日本理学療法士協会診療報酬担当のメーリングリストからの情報収集
日本理学療法協会等が主催する診療報酬に関わる講習会への参加

(3) 情報提供事業：情報交換会の開催

会員へ診療報酬に関わる情報提供

2 運営計画

年3回部会開催予定。

●介護保険部

1 事業計画

(1) 各種会議への出席

仙台市ひとにやさしいまちづくり推進協議会等

(2) 介護保険情報の収集・提供

必要に応じて県士会ホームページへの情報掲載や、疑義解釈等の確認を行う。

(3) 介護保険関連のアンケート・研究調査の調整

日本理学療法士協会等からのアンケート・調査依頼への調整・取りまとめを行う。

(4) 介護保険関連施設勤務者による症例報告会

2 運営計画

部会を年2回開催予定

(ブロック局)

●仙南支部

1 事業計画

(1) 研修会事業

ア 仙南・岩沼支部共同開催研修会 年1回

イ 仙南・岩沼支部共同開催症例検討会 年1回

2 運営計画

運営会議 年2回

●岩沼支部

- 1 事業計画
 - (1) 研修会事業
 - ア 仙南・岩沼支部共同開催研修会 年1回
 - イ 仙南・岩沼支部共同開催症例検討会 年1回
- 2 運営計画
運営会議 年2回

●太白支部

- 1 事業計画
 - (1) 太白支部主催の研修会を開催
 - ア 「脳卒中者の歩行再建を考える研修会 第15回」
 - イ 開催日：未定
- 2 運営計画
2回開催

●青葉支部

- 1 事業計画
青葉支部主催の講習会を1回開催する予定（詳細は検討中）
- 2 運営計画
令和6年度に1回の開催を予定（詳細は検討中）

●若林支部

- 1 事業計画
 - (1) 研修会事業
県内・外の理学療法士を講師として招き、スポーツ理学療法に関する研修会の開催
 - (2) 交流会事業
若林支部主催の交流会を開催予定
- 2 運営計画
運営会議を年2回実施予定

●宮城野支部

- 1 事業計画
宮城野支部主催の講習会の開催（詳細は検討中）
- 2 運営計画
宮城野支部運営会議の開催（詳細は検討中）

●泉支部

- 1 事業計画
 - ア 支部の組織作り
 - イ 連絡網の作成
 - ウ 支部での研修会の企画運営等
- 2 運営計画
運営会議を年2回実施予定

●塩釜支部

- 1 事業計画
 - (1) 第1回研修会（ハイブリッド形式）の開催、E-nudge委員会とコラボ企画
 - ア 日時 夏季 2時間程度
 - イ 場所 坂総合クリニック1号館 8階 大会議室、zoomオンライン
 - ウ 内容 リハビリ栄養について
 - エ 講師 リハ栄養学会に講師派遣依頼予定
 - オ その他 現地参加者で栄養補助食品等の試食会も併せて開催予定
 - (2) 第2回研修会（ハイブリッド形式）の開催
 - ア 日時 冬季 2時間程度
 - イ 場所 坂総合クリニック1号館 8階 大会議室、zoomオンライン
 - ウ 内容 塩釜支部圏の介護予防分野の取り組みについて
 - エ 講師 未定
 - (3) 第1回オンライン勉強会の開催
 - ア 日時 未定
 - イ 場所 zoomオンライン
 - ウ 内容 未定
 - (4) 交流会の開催
 - ア 日時、場所：未定
 - イ 定員 20名

2 運営計画
6回開催

●黒川支部

1 事業計画

- (1) 支部組織構成
ア 連絡網の作成
イ 研修会企画

2 運営計画

運営会議を年1回実施予定

●大崎支部

1 事業計画

- (1) 一般研修会事業
外部講師による座学系研修会（対面もしくはオンライン）を1～2回開催

2 運営計画

運営会議を年1～2回（対面もしくはオンライン）実施

●石巻支部

1 事業計画

- (1) 支部内研修会を実施（3回／年程度）
(2) 症例発表会を実施（1回／年）

2 運営計画

会議を5回程度実施予定

●栗原支部

1 事業計画

- (1) 研修会事業
年2回実施予定（詳細未定）
(2) 懇親会事業
年1回実施予定（詳細未定）

2 運営計画

運営会議を年3回実施予定

●登米支部

1 事業計画

- (1) 一般研修会事業
外部講師を招いての研修会を1回開催
(2) 介護予防運動普及啓発事業
地域の要請に応じて介護予防講座を年10回開催
(3) かつばマラソンボランティアでの参加

2 運営計画

運営会議を年2回実施

●気仙沼支部

1 事業計画

- (1) 気仙沼地区勉強会

ア 対面での研修会を年15回開催

- (ア) 肩関節に対する理学療法評価・アプローチ①
(イ) 肩関節に対する理学療法評価・アプローチ②
(ウ) 肩関節に対する理学療法評価・アプローチ③
(エ) 下肢に対する理学療法評価・アプローチ①
(オ) 下肢に対する理学療法評価・アプローチ②
(カ) 下肢に対する理学療法評価・アプローチ③
(キ) 腰部に対する理学療法評価・アプローチ
(ク) 生活とは!?どのように考え臨床に活かすか
(ケ) バランスの臨床的視点と運動療法への展開
(コ) 小児に対するリハビリテーション連携について
(サ) 内部障害に対する理学療法評価・アプローチ①
(シ) 内部障害に対する理学療法評価・アプローチ②
(ス) 内部障害に対する理学療法評価・アプローチ③
(セ) 症例発表
(ソ) ゴールデンエイジのスポーツ障害に対する理学療法評価・アプローチ

- (2) 宮城県理学療法士会交流スポーツ大会

ア 目的：宮城県理学療法士会会員の交流

イ 内容：ソフトバレーボール+ボッチャ

ウ 10月開催予定。ベイサイドアリーナ(南三陸町)or K-ウェーブ(気仙沼市)での開催予定

(3) 気仙沼支部新入歓迎会

参加人数：50名予定

2 運営計画

会議8回開催

(各種委員会)

○災害支援対策委員会

1 事業計画

(1) 一般研修会事業

沿岸部(3地区)にて宮城県沖地震に関する研修・演習を実施

(2) 安否確認訓練事業

3月に各支部と連携し、グループLINE等を使用した訓練を実施

(3) 住民向けの啓発事業(理学療法の日への介護予防イベントにおける講話)

介護予防・健康づくり支援部と連携して実施

(4) 人材育成事業

JIMTEF災害医療研修(ベーシック・アドバンス)へそれぞれ委員1名参加

(5) JRAT-MIYAGI研修会事業

2 運営計画

運営会議を年6回実施

○表彰委員会

1 事業計画

表彰検討・表彰準備事業

2 運営計画

委員会適宜開催

○理学療法の日運営委員会

1 事業計画

(1) 理学療法の日に関する県民への啓発イベント等の実施

(新型コロナウイルス感染症拡大防止に関する配慮、世情を考慮して企画立案す)

2 運営計画

(1) 委員会を適宜開催

○組織調査委員会

1 事業計画

2 運営計画

○3職種リハ振興委員会

1 事業計画

(1) 訪問リハビリテーション地域リーダー会議

ア 日 時：2024年5月(予定)

イ 会 場：東京都内またはオンライン

(2) 宮城県地域リハビリテーション研修会(訪問リハビリテーション実務者研修会)

ア 日 時：未定

イ 会 場：仙台市内(対面開催、もしくはハイブリッド開催)

※宮城県作業療法士会、宮城県言語聴覚士会と共に開催。

2 運営計画

委員会を年2回開催予定

○先進リハ機器活用推進委員会

1 事業計画

(1) 先進機器紹介に向けた販売代理店等との折衝及び紹介事業

対面にこだわらない開催を検討

2 運営計画

委員会適宜開催

○E-nudge委員会

1 事業計画

(1) 委員会の行動指針

ア 仲間とともに、新たな一歩の可能性を考える。

イ 新しい事に挑戦し続け、理学療法の楽しみ方を探究する。

ウ 多様性の理解から未来を創造する。

(2) イベント

ア 交流会（年2回）：開催方法は検討中

- ・新人及び若手の交流を促進するための企画
- ・キャリアデザインに関する交流企画

イ ミニ勉強会（年8回）：原則、ハイブリッドで開催

若手が一歩踏み出すきっかけとなるような、他研修会と重複しないミニ勉強会を企画
講師は各支部に所属するPTから該当するような人財を紹介し、県内のPTを繋ぐ

- ・学生対象企画
- ・支部・委員会との共同企画
- ・県士会の研修で扱われない少数からニーズのある領域の企画
- ・女性活躍推進のための企画
- ・その他ラフトークなど独自の企画

2 運営計画

会議を年間12回程度開催予定（うち2回は対面開催）

○政策検討委員会

1 事業計画

(1) 広報活動

- ア 一般社団法人宮城県理学療法士会 士会ニュースへの寄稿
- イ グループLINEやホームページ、FBを活用した情報の共有

(2) 研修会・勉強会の開催

- ア 半田一登前協会長 勉強会
- イ 田中まさし参議院議員 勉強会
- ウ 医療政策勉強会

(3) 議員・他団体との交流

- ア 宮城県選出国會議員および県議會議員との意見交換会の開催
- イ リハビリテーション他団体、医療専門職他団体との懇話会
- ウ 友好議員との意見交換
- エ 県内各市町村との理学療法懇談会

(4) 組織代表の活動の応援

- ア メインサポーター登録周知
- イ 遊説企画の調整

2 運営計画

運営会議の開催18回予定

○臨床実習指導者講習会運営委員会

1 事業計画

(1) 講習会：5回

- ア 日時：2024年6月29日（土）、30日（日）
開催主体：一般社団法人宮城県理学療法士会
開催方法：Web
- イ 日時：2024年9月14日（土）、15日（日）
開催主体：仙台リハビリテーション専門学校
開催方法：Web
- ウ 日時：2024年9月
開催主体：東北文化学園大学
開催方法：Web
- エ 日時：2024年12月
開催主体：仙台青葉学院大学
開催方法：Web
- オ 日時：未定
開催主体：未定
開催方法：未定

(2) 研修会：1回

- ア 日時：未定
開催主体：未定
開催方法：未定

2 運営計画

会議1回開催

○国際交流・支援等委員会

1 事業計画

(1) 委員会の活動指針

異文化・多文化の相互理解を深め、グローバルヘルスへの貢献や国際・地域社会の安定を

目指していくため、以下3つを大事にしながら企画を進める。

- ア 海外PTや外国人との国際交流
- イ 在日・在留外国人や外国人材への支援
- ウ 多様化する社会へ柔軟に対応

(2) イベント

研修会（年5回）：現場からのハイブリッドシステムを利用した方法で計画

- ア 国際理解・開発教育講演(仮)：SDGs・東北の在住外国人の現状、JICA東北との共同企画
- イ 海外在住の理学療法士の活動を知ろう(仮)：JICA海外協力隊の活動報告（オンライン）
- ウ 国際スポーツ企画（E-nudge委員会共同(仮)：2024年パリオリンピック・パラリンピック
- エ 映画鑑賞会(仮)：青年海外協力協会との共同企画
- オ JPTA国際事業課の活動とこれから(仮)：協会と県士会の連携企画

2 運営計画

会議を年間5回程度開催予定

○仕事と家庭・私生活の両立を支える委員会

1 事業計画

国策である「仕事と家庭の両立支援対策」の理解・啓発を図り、会員のコミュニティ形成の場としての事業を展開

2 運営計画

会議適宜開催

○MPPTA新時代構想会議

1 計画運営

運営会議を年4回実施予定

○組織検討委員会

1 事業計画

- (1) 規程整備事業（継続事業）
- (2) 組織改廃調査検討提言

2 運営計画

会議適宜開催

○第45回東北理学療法学会準備委員会

1 運営計画

運営会議を年4回実施予定

○60周年・法人20周年記念誌編集委員会

1 事業計画

- (1) 士会事業に関する情報収集とまとめ
- (2) 沿革作成に関する情報収集とまとめ

2 運営計画

- (1) 委員会を適宜開催

○循環器病対策推進委員会

1 事業計画

- (1) 各種会議出席
 - ア 宮城県循環器病対策推進計画策定懇話会
 - イ 日本循環器理学療法学会 循環器病対策基本法リハビリテーション担当者情報交換会
- (2) 講習会の実施
 - ア 循環器理学療法の講習会による啓蒙活動

2 運営計画

会議を適宜開催

○選挙管理委員会

1 事業計画

- (1) 令和6年度役員選挙実施事業

2 運営計画

会議適宜開催

第 5 号議案

令和 6 年度予算案の承認を得る件

【提案理由】

定款第 24 条、第 45 条、第 46 条の定めるところにより、令和 6 年度の予算案の承認を得たい。

令和6年度 一般社団法人 宮城県理学療法士会 予算案

令和6年4月1日～令和7年3月31日

【一般会計】

<収入の部>

(単位:円)

| 大科目 | 中科目 | 令和5年度予算 | 令和6年度予算 | 差額 | 備考 |
|------------------|-------------|-------------------|-------------------|--------------------|--------------------------------------|
| 会費収入 | 会費収入 | 16,060,000 | 16,060,000 | 0 | |
| | 会費 | 14,400,000 | 14,400,000 | 0 | |
| | 士会援助金 | 1,660,000 | 1,660,000 | 0 | |
| 事業収入 | | 12,416,000 | 9,123,500 | △ 3,292,500 | |
| 事業局 | | 1,010,000 | 1,405,000 | 395,000 | |
| | 公益事業管理部 | 1,000,000 | 1,300,000 | 300,000 | 市町村、他団体委託事業 |
| | 士会事業管理部 | 10,000 | 105,000 | 95,000 | 交流会参加費(各支部1回開催(14回開催) 500円@15名参加を想定) |
| 学術局 | | 457,500 | 876,000 | 418,500 | |
| | 学術大会部 | 457,500 | 756,000 | 298,500 | 学術大会参加費 会員1,500円@496名、一般5,000@6名 |
| | 専門領域研究部 | 0 | 120,000 | 120,000 | |
| 教育局 | | 10,421,000 | 6,050,000 | △ 4,371,000 | |
| | 生涯学習部 | 10,421,000 | 6,000,000 | △ 4,421,000 | |
| | 前期後期研修班 | 0 | 0 | 0 | |
| | 登録理学療法士班 | 2,921,000 | 4,000,000 | 1,079,000 | 講習会参加費 |
| | 認定専門理学療法士班 | 7,500,000 | 2,000,000 | △ 5,500,000 | 臨床認定カリキュラム受講費 |
| | 教育部 | 0 | 50,000 | 50,000 | 研修会受講費 |
| 社会局 | | 20,000 | 20,000 | 0 | |
| | 予防と健康づくり部 | 0 | 0 | 0 | |
| | スポーツ部 | 15,000 | 15,000 | 0 | 研修会受講費500@30名 |
| | 医療保険部 | 5,000 | 5,000 | 0 | 研修会、情報収集・提供事業等 |
| | 急性期班 | 3,000 | 3,000 | 0 | |
| | 回復期班 | 2,000 | 2,000 | 0 | |
| | 介護保険部 | 0 | 0 | 0 | |
| | 生活期班 | 0 | 0 | 0 | |
| ブロック局 | | 462,500 | 727,500 | 265,000 | |
| | 仙南支部 | 20,000 | 20,000 | 0 | |
| | 岩沼支部 | 52,500 | 52,500 | 0 | |
| | 太白支部 | 90,000 | 45,000 | △ 45,000 | 研修会受講費(1回) |
| | 青葉支部 | 30,000 | 30,000 | 0 | |
| | 若林支部 | 15,000 | 30,000 | 15,000 | 研修会受講費500@30名(1回)、交流会参加費500@30名(1回) |
| | 宮城野支部 | 15,000 | 15,000 | 0 | |
| | 泉支部 | 30,000 | 30,000 | 0 | |
| | 塩釜支部 | 15,000 | 20,000 | 5,000 | |
| | 黒川支部 | 5,000 | 5,000 | 0 | |
| | 大崎支部 | 5,000 | 5,000 | 0 | 勉強会参加費 500@10名 |
| | 石巻支部 | 10,000 | 10,000 | 0 | |
| | 栗原支部 | 15,000 | 5,000 | △ 10,000 | |
| | 登米支部 | 5,000 | 5,000 | 0 | 研修会受講費 |
| | 気仙沼支部 | 155,000 | 455,000 | 300,000 | 参加費を会員@1,000、非会員@1,500 |
| 委員会 | | 45,000 | 45,000 | 0 | |
| 常設委員会 | E-nudge委員会 | 35,000 | 35,000 | 0 | 交流会参加費 |
| | 国際交流・支援等委員会 | 10,000 | 10,000 | 0 | |
| 雑収入 | | 131,000 | 21,000 | △ 110,000 | |
| | 受取利息 | 1,000 | 1,000 | 0 | |
| | 雑収入 | 130,000 | 20,000 | △ 110,000 | |
| 当期収入合計(A) | | 28,607,000 | 25,204,500 | △ 3,402,500 | |
| 前年度繰越金 | | 33,862,895 | 34,954,676 | 1,091,781 | |
| 収入合計(B) | | 62,469,895 | 60,159,176 | △ 2,310,719 | |

<支出の部>

(単位:円)

| 大・中科目 | 小科目 | 令和5年度予算 | 令和6年度予算 | 差額 | 備考 |
|--------------|-----------------|-------------------|-------------------|--------------------|-------------------------------------|
| 事業費支出 | | 26,880,042 | 26,730,994 | △ 149,048 | |
| 事務局 | | 4,094,200 | 4,294,200 | 200,000 | |
| | 総務部 | 2,850,000 | 2,850,000 | 0 | |
| | 総務費 | 200,000 | 200,000 | 0 | |
| | 広告後援費 | 150,000 | 150,000 | 0 | |
| | 資料発送印刷費 | 1,200,000 | 1,200,000 | 0 | |
| | 保険料 | 1,300,000 | 1,300,000 | 0 | |
| | 会員情報管理部 | 55,000 | 55,000 | 0 | |
| | 会員管理費 | 55,000 | 55,000 | 0 | |
| | 広報部 | 1,189,200 | 1,389,200 | 200,000 | |
| | サーバー管理費 | 39,600 | 239,600 | 200,000 | LINEの管理をE-nudge委員会より変更 |
| | ホームページ外注 | 39,600 | 39,600 | 0 | |
| | ニュース印刷発送費 | 900,000 | 900,000 | 0 | |
| | FAXニュース通信費 | 210,000 | 210,000 | 0 | |
| 事業局 | | 1,100,000 | 2,165,000 | 1,065,000 | |
| | 公益事業管理部 | 1,000,000 | 1,300,000 | 300,000 | |
| | 士会事業管理部 | 50,000 | 735,000 | 685,000 | 交流会費(各支部1回開催(14回開催) 15名参加を想定) |
| | 法人事業管理部 | 50,000 | 130,000 | 80,000 | 役員改正に伴う諸費用(税理士顧問料 労働保険、登記手続き) |
| 財務局 | | 4,070,000 | 4,170,000 | 100,000 | |
| | 経理財務部 | 4,070,000 | 4,170,000 | 100,000 | |
| | 会計費 | 600,000 | 700,000 | 100,000 | |
| | 東北ブロック協議会支援金 | 1,120,000 | 1,120,000 | 0 | |
| | 役員行動・管理費 | 1,800,000 | 1,800,000 | 0 | |
| | 税務委託費 | 550,000 | 550,000 | 0 | |
| 学術局 | | 2,520,000 | 3,201,000 | 681,000 | |
| | 学術大会部 | 880,000 | 756,000 | △ 124,000 | |
| | 学術大会費 | 630,000 | 576,000 | △ 54,000 | 講師謝金、旅費交通費、備品消耗品費等 |
| | 抄録等印刷発送費 | 150,000 | 50,000 | △ 100,000 | チラシ作成 |
| | 会場費 | 100,000 | 130,000 | 30,000 | 会場使用料 |
| | 専門領域研究部 | 670,000 | 1,375,000 | 705,000 | |
| | 研究助成事業 | 600,000 | 630,000 | 30,000 | |
| | 専門領域交流事業 | | 675,000 | 675,000 | |
| | 研修会費 | 70,000 | 70,000 | 0 | |
| | 学術誌部 | 970,000 | 1,070,000 | 100,000 | |
| | 通信運搬費・事務用品費 | 10,000 | 10,000 | 0 | |
| | 原稿料 | 60,000 | 60,000 | 0 | |
| | 印刷製本費 | 900,000 | 1,000,000 | 100,000 | |
| 教育局 | | 7,118,624 | 4,110,000 | △ 3,008,624 | |
| | 生涯学習部 | 6,758,624 | 3,750,000 | △ 3,008,624 | |
| | 前期後期研修班 | 150,000 | 300,000 | 150,000 | 講師謝金、会場使用料、人件費、備品消耗品費等 |
| | 登録理学療法士班 | 2,438,624 | 2,750,000 | 311,376 | 講師謝金、会場使用料、人件費、備品消耗品費等 |
| | 認定専門理学療法士班 | 4,170,000 | 700,000 | △ 3,470,000 | 講師謝金、備品消耗品費等 |
| | 教育部 | 360,000 | 360,000 | 0 | |
| | 研修会費 | 360,000 | 360,000 | 0 | 講師謝金、会場使用料、人件費、備品消耗品費等 |
| 社会局 | | 690,000 | 630,000 | △ 60,000 | |
| | 予防と健康づくり部 | 210,000 | 210,000 | 0 | 派遣費用 |
| | スポーツ部 | 240,000 | 240,000 | 0 | 東北障がい者選手権水泳大会、国際車いすテニス大会SENDAI OPEN |
| | 医療保険部 | 140,000 | 140,000 | 0 | 研修会、情報収集・提供事業等 |
| | 急性期班 | 70,000 | 70,000 | 0 | |
| | 回復期班 | 70,000 | 70,000 | 0 | |
| | 介護保険部 | 100,000 | 40,000 | △ 60,000 | 事例報告会 |
| | 生活期班 | 100,000 | 40,000 | △ 60,000 | |
| ブロック局 | | 2,921,122 | 3,591,698 | 670,576 | |
| | 仙南支部 | 270,000 | 250,000 | △ 20,000 | |
| | 岩沼支部 | 40,000 | 40,000 | 0 | |
| | 太白支部 | 71,122 | 46,698 | △ 24,424 | 研修会(ZOOM使用) |
| | 青葉支部 | 180,000 | 180,000 | 0 | |
| | 若林支部 | 180,000 | 180,000 | 0 | 研修会(1回)、交流会(1回) |
| | 宮城野支部 | 180,000 | 100,000 | △ 80,000 | |
| | 泉支部 | 180,000 | 180,000 | 0 | 研修会等 |
| | 塩釜支部 | 50,000 | 445,000 | 395,000 | 研修会、勉強会 |
| | 黒川支部 | 50,000 | 50,000 | 0 | |
| | 大崎支部 | 150,000 | 150,000 | 0 | 研修会(可能であれば複数回)、勉強会(年1回) |
| | 石巻支部 | 250,000 | 250,000 | 0 | |
| | 栗原支部 | 200,000 | 200,000 | 0 | |
| | 登米支部 | 120,000 | 120,000 | 0 | 研修会、登米介護予防運動普及啓発事業 |
| | 気仙沼支部 | 1,000,000 | 1,400,000 | 400,000 | 研修会、スポーツ大会 |
| 委員会 | | 4,366,096 | 4,569,096 | 203,000 | |
| | 選挙管理委員会 | 0 | 0 | 0 | |
| | 災害支援対策委員会 | 591,096 | 591,096 | 0 | |
| | 表彰委員会 | 10,000 | 10,000 | 0 | |
| | 3職種リハ振興委員会 | 80,000 | 43,000 | △ 37,000 | |
| | E-nudge委員会 | 1,360,000 | 1,360,000 | 0 | 交流会(2回)、定期勉強会(8回) |
| | 臨床実習指導者講習会運営委員会 | 600,000 | 700,000 | 100,000 | 臨床実習指導者講習会(県士会:計1回、養成校:計4回) |
| | 理学療法士会の日運営委員会 | 100,000 | 100,000 | 0 | 世話人研修会(1回) |
| | 組織調査委員会 | 10,000 | 10,000 | 0 | |
| | 先進リハ機器活用推進委員会 | 15,000 | 15,000 | 0 | |

| | | | | | |
|-------|---------------------|---------|-----------|---------|---------|
| | 政策検討委員会 | 970,000 | 1,070,000 | 100,000 | |
| | 国際交流・支援等委員会 | 350,000 | 350,000 | 0 | 勉強会5回開催 |
| 諮問委員会 | 仕事と家庭・私生活の両立を支える委員会 | 150,000 | 150,000 | 0 | |
| | MPTA新時代構想会議 | 100,000 | 100,000 | 0 | |
| 特設委員会 | 組織検討委員会 | 10,000 | 10,000 | 0 | |
| | 第45回東北理学療法学会準備委員会 | 0 | 0 | 0 | |
| | 60周年・法人20周年記念誌編集委員会 | 10,000 | 10,000 | 0 | |
| | 循環器病対策推進委員会 | 10,000 | 50,000 | 40,000 | |

<支出の部>

(単位:円)

| 大・中科目 | 小科目 | 令和5年度予算 | 令和6年度予算 | 差額 | 備考 |
|--------------|---------------------|------------------|------------------|------------------|----------------------------|
| 管理費支出 | | 5,717,000 | 5,767,000 | 50,000 | |
| 事務局 | | 2,854,000 | 3,029,000 | 175,000 | |
| | 総務部 | 2,800,000 | 2,975,000 | 175,000 | |
| | 事務所費 | 1,575,000 | 1,575,000 | 0 | |
| | 総務費 | 1,125,000 | 1,300,000 | 175,000 | |
| | 予備費 | 100,000 | 100,000 | 0 | |
| | 会員情報管理部 | 14,000 | 14,000 | 0 | |
| | 会計管理費 | 14,000 | 14,000 | 0 | |
| | 広報部 | 40,000 | 40,000 | 0 | |
| | 広報班 | 40,000 | 40,000 | 0 | |
| 事業局 | | 40,000 | 40,000 | 0 | |
| | 公益事業管理部 | 20,000 | 20,000 | 0 | |
| | 士会事業管理部 | 10,000 | 10,000 | 0 | |
| | 法人事業管理部 | 10,000 | 10,000 | 0 | |
| 財務局 | | 200,000 | 300,000 | 100,000 | |
| | 経理財務部 | 200,000 | 300,000 | 100,000 | 支払手数料 |
| 学術局 | | 190,000 | 240,000 | 50,000 | |
| | 学術大会部 | 130,000 | 140,000 | 10,000 | |
| | 専門領域研究部 | 50,000 | 50,000 | 0 | |
| | 学術誌部 | 10,000 | 50,000 | 40,000 | |
| 教育局 | | 820,000 | 540,000 | △ 280,000 | |
| | 生涯学習部 | 780,000 | 500,000 | △ 280,000 | |
| | 前期後期研修班 | 30,000 | 50,000 | 20,000 | 会議費、旅費交通費 |
| | 登録理学療法士班 | 200,000 | 400,000 | 200,000 | 会議費、旅費交通費 |
| | 認定専門理学療法士班 | 550,000 | 50,000 | △ 500,000 | 会議費、旅費交通費 |
| | 教育部 | 40,000 | 40,000 | 0 | 会議費、旅費交通費 |
| 社会局 | | 260,000 | 260,000 | 0 | |
| | 予防と健康づくり部 | 213,000 | 213,000 | 0 | 会議費(対面を基本として、年5回～6回)、旅費交通費 |
| | スポーツ部 | 22,000 | 22,000 | 0 | 会議費、消耗品費 |
| | 医療保険部 | 10,000 | 10,000 | 0 | 会議費等 |
| | 急性期班 | 5,000 | 5,000 | 0 | |
| | 回復期班 | 5,000 | 5,000 | 0 | |
| | 介護保険部 | 15,000 | 15,000 | 0 | 部会会議費、各種会議出席にかかる旅費交通費等 |
| | 生活期班 | 15,000 | 15,000 | 0 | |
| ブロック局 | | 550,000 | 611,000 | 61,000 | |
| | 仙南支部 | 130,000 | 100,000 | △ 30,000 | |
| | 岩沼支部 | 10,000 | 10,000 | 0 | |
| | 太白支部 | 13,000 | 10,000 | △ 3,000 | 運営会議、雑費、交通費 |
| | 青葉支部 | 40,000 | 40,000 | 0 | |
| | 若林支部 | 40,000 | 40,000 | 0 | |
| | 宮城野支部 | 40,000 | 40,000 | 0 | |
| | 泉支部 | 40,000 | 40,000 | 0 | 運営会議等 |
| | 塩釜支部 | 50,000 | 34,000 | △ 16,000 | |
| | 黒川支部 | 10,000 | 10,000 | 0 | |
| | 大崎支部 | 30,000 | 30,000 | 0 | |
| | 石巻支部 | 30,000 | 30,000 | 0 | |
| | 栗原支部 | 50,000 | 50,000 | 0 | |
| | 登米支部 | 17,000 | 17,000 | 0 | 運営会議、交通費 |
| | 気仙沼支部 | 50,000 | 160,000 | 110,000 | |
| 委員会 | | 703,000 | 647,000 | △ 56,000 | |
| 常設委員会 | 選挙管理委員会 | 0 | 0 | 0 | |
| | 災害支援対策委員会 | 42,000 | 42,000 | 0 | |
| | 表彰委員会 | 5,000 | 5,000 | 0 | |
| | 3職種リハ振興委員会 | 23,000 | 23,000 | 0 | |
| | E-nudge委員会 | 246,000 | 180,000 | △ 66,000 | 対面運営会議(2回)、郵送代等 |
| | 臨床実習指導者講習会運営委員会 | 15,000 | 30,000 | 15,000 | 運営会議(1回) |
| | 理学療法士会の日運営委員会 | 10,000 | 10,000 | 0 | |
| | 組織調査委員会 | 10,000 | 10,000 | 0 | |
| | 先進リハ機器活用推進委員会 | 10,000 | 10,000 | 0 | |
| | 政策検討委員会 | 50,000 | 50,000 | 0 | |
| | 国際交流・支援等委員会 | 62,000 | 62,000 | 0 | 運営会議等 |
| | 仕事と家庭・私生活の両立を支える委員会 | 50,000 | 50,000 | 0 | |
| 諮問委員会 | MPTA新時代構想会議 | 50,000 | 50,000 | 0 | |
| | 組織検討委員会 | 10,000 | 10,000 | 0 | |

| | | | | |
|-------|-------------------------|---------|---------|---------|
| 特設委員会 | 第45回東北理学療法学会 準備委員会 | 100,000 | 100,000 | 0 |
| | 60周年・法人20周年記念誌編集委 員会 | 10,000 | 10,000 | 0 |
| | 循環器病対策推進委員会 | 10,000 | 5,000 | △ 5,000 |
| 雑費 | | 100,000 | 100,000 | 0 |

| | | | |
|-----|------------|------------|-------------|
| 予備費 | 29,872,853 | 27,661,182 | △ 2,211,671 |
|-----|------------|------------|-------------|

| | | | |
|-------------|--------------|--------------|-------------|
| 当期支出合計(G) | 62,469,895 | 60,159,176 | △ 2,310,719 |
| 当期収支差額(A-C) | △ 33,862,895 | △ 34,954,676 | △ 1,091,781 |
| 繰越収支差額(B-C) | 0 | 0 | 0 |

| | | |
|--------|-------|-------|
| 事業費支出率 | 82.5% | 82.3% |
| 管理費支出率 | 17.5% | 17.7% |

【特別会計】

1) 震災復興支援の部

| | |
|----|-----------|
| 残高 | 3,286,622 |
|----|-----------|

第 6 号議案

電磁的議決権の運用開始の承認を得る件

【提案理由】

定款第 30 条の定めるところにより、令和 6 年度以降の社員総会等に関わる決議に関して、電磁的方法を運用してくことへの承認を得たい。

【導入効果】

電磁的方法で運用することで、出席が困難な会員の皆様も記名・投函等の手間が省け、議決権を行使しやすくなり、総会への参加率向上が期待できる。

また、総会資料も電子書面に移行することで、紙の消費を減らし、環境保護にも貢献できる。